

被災宅地危険度判定士 養成講習会

【判定マニュアル】

公益社団法人 全国宅地擁壁技術協会

『マニュアル』とは・・・

■ 被災宅地の調査・危険度判定マニュアル

判定マ－○

『手引き』とは・・・

■ 擁壁・のり面等被害状況調査危険度判定票作成の手引き

手引き－○

■ 参考資料
変状項目及び変状による「大・中・小」の区分

参考－○

被災宅地危険度判定関係

| ダウンロード <http://www.hisaitakuchi.jp/download.html>

🕒 被災宅地危険度判定関係

- ・[被災宅地危険度判定実施要綱](#)
- ・[被災宅地危険度判定業務実施マニュアル\(PDF版\)](#)
- ・[被災宅地の調査・危険度判定マニュアル\(PDF版\)](#)
- ・[被災宅地の調査・危険度判定マニュアル\(参考資料\)\(PDF版\)](#)
- ・[擁壁・のり面等被害状況調査・危険度判定票作成の手引き\(PDF版\)](#)
- ・[調査票\(WORD版\)](#)
- ・[判定ステッカー\(WORD版\)](#)
- ・[判定調整員業務マニュアル\(PDF版\)](#)
- ・[実施本部マニュアル\(PDF版\)](#)
- ・[資料1～5\(PDF版\)](#)
- ・[関係様式集\(WORD版\)](#)
- ・[被災宅地危険度判定業務等従事者災害補償細則](#)

『被災宅地危険度判定連絡協議会』 <http://www.hisaitakuchi.jp/>

被災宅地危険度判定連絡協議会

HOME



被災宅地危険度判定制度 被災宅地事例 ダウンロード 掲示板 Q & A 各都道府県等お問い合わせ・その他情報

被災宅地危険度判定制度

被災宅地危険度判定連絡協議会とは

平成7年1月の阪神・淡路大震災での宅地災害を教訓として被災宅地危険度判定活動をより円滑かつ適切に実施するために、都道府県、政令指定都市等を会員として平成9年5月に創設された協議会です。

本協議会では、大規模災害時に宅地の危険度を迅速かつ的確に判定するために、判定方法の改善や会員相互の支援に関する調整、判定における実施体制の整備などを推進しています。



被災宅地の危険度判定制度とは

災害対策本部が設置されるような大規模な地震または大雨等によって、宅地が大規模かつ広範囲に被災した場合、要請を受けた被災宅地危険度判定士が危険度判定を実施し、被害の発生状況を迅速かつ的確に把握することにより、宅地の二次災害を軽減・防止し住民の安全を確保することを目的としています。

『被災宅地危険度判定連絡協議会』のパンフレット

被災宅地危険度判定を行っています

被災宅地の危険度判定制度

災害対策本部が設置されるような大規模な被害又は大規模によって、状況が大規模かつ広範囲に被災した場合、被害を及ぼした被災宅地危険度判定士が危険度判定を実施し、被害の発生状況を迅速かつ的確に把握することにより、宅地の二次災害を軽減・防止し被災の安全を確保することを目的としています。

被災宅地危険度判定士とは

被災宅地危険度判定士（以下、「宅地判定士」）は、被災した宅地がどのような被害を受けたかにより、宅地の二次災害の危険度を判定を行う技術者です。主に土木、建築等の技術者で、一定の専門技術資格・経験を有し、被災宅地が被災する「被災宅地危険度判定士講習会」の受講した後に登録した者です。判定時にも必ず着席し、登録証を携帯し、「被災宅地危険度判定士」と明記した胸章やヘルメットを着用しています。

判定の概要

宅地判定士を複数2～3人が1組になって、調査員等が定められた客観的な基準により、目視できる範囲の箇所について被害状況を調査し、その結果をもとに危険度を判定します。その際、危険と認められる場合には必ずお入会が義務付けられています。

			
調査員が調査している様子	調査員が調査している様子	調査員が調査している様子	調査員が調査している様子

判定結果の表示

被災宅地危険度判定の結果は、下記の3種類の判定ステッカーを黒文字で表示し、被災宅地の使用者・居住者だけでなく、宅地の付帯を論ずるお行するに安全であるの否の判断ができるようにします。

また、判定ステッカーには、判定結果に基づく対応方法についての簡単な説明や二次災害防止のための対策についても明記します。なお、判定結果についての問い合わせはステッカーに添付しています。

		
危険宅地 この宅地に入ること は危険です。	要注意宅地 この宅地に入ると 一部に注意してかま い。	調査済宅地 この宅地の調査は 済ませられています。

注意

※ 本判定結果は、あくまで被災後に実施される宅地の危険度に関する暫定的な調査であるため、「り災証明」のための調査ではありません。

問 合 先

〇〇県 〇〇部 〇〇局 〇〇課
電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 FAX 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

これまでの被災宅地危険度判定実施状況

地震名	発生日	最大震度	被災宅地危険度判定結果			
			調査件数	危険(赤)	要注意(黄)	赤+青
兵庫県南部地震	H7.1.17	震度7		※		1,874
鳥取県西部地震	H12.10.6	震度6強	396	139	155	294
新潟県中越地震	H16.10.23	震度7	3,759	627	491	1,118
福岡県西方沖地震	H17.3.20	震度6弱	454	183	168	351
新潟県中越沖地震	H19.7.16	震度6強	2,082	419	307	726
岩手・宮城内陸地震	H20.6.14	震度6強	378	39	59	98
東日本大地震	H23.3.11	震度7	6,456	1,450	2,142	3,592
長野県北部地震	H26.11.22	震度6弱	966	55	122	177
熊本地震	H28.4.14 H28.4.16	震度7 震度7	20,022	2,760	2,028	4,788
鳥取県中部地震	H28.10.1	震度6弱	4,898	228	389	617
島根県西部を震源とする地震	H30.4.9	震度5強	225	44	76	120
大阪府北部を震源とする地震	H30.6.18	震度6弱	66	30	28	58
北海道胆振東部地震	H30.9.3	震度7	113	24	35	59
山形県沖を震源とする地震	R1.6.18	震度6強	19	2	14	16

※ 兵庫県南部地震時の数字は住宅・都市整備公団(当時)により調査を実施した宅地被害箇所数

被災宅地危険度判定の活動



(a)平成16年新潟県中越地震



(b)平成19年新潟県中越沖地震



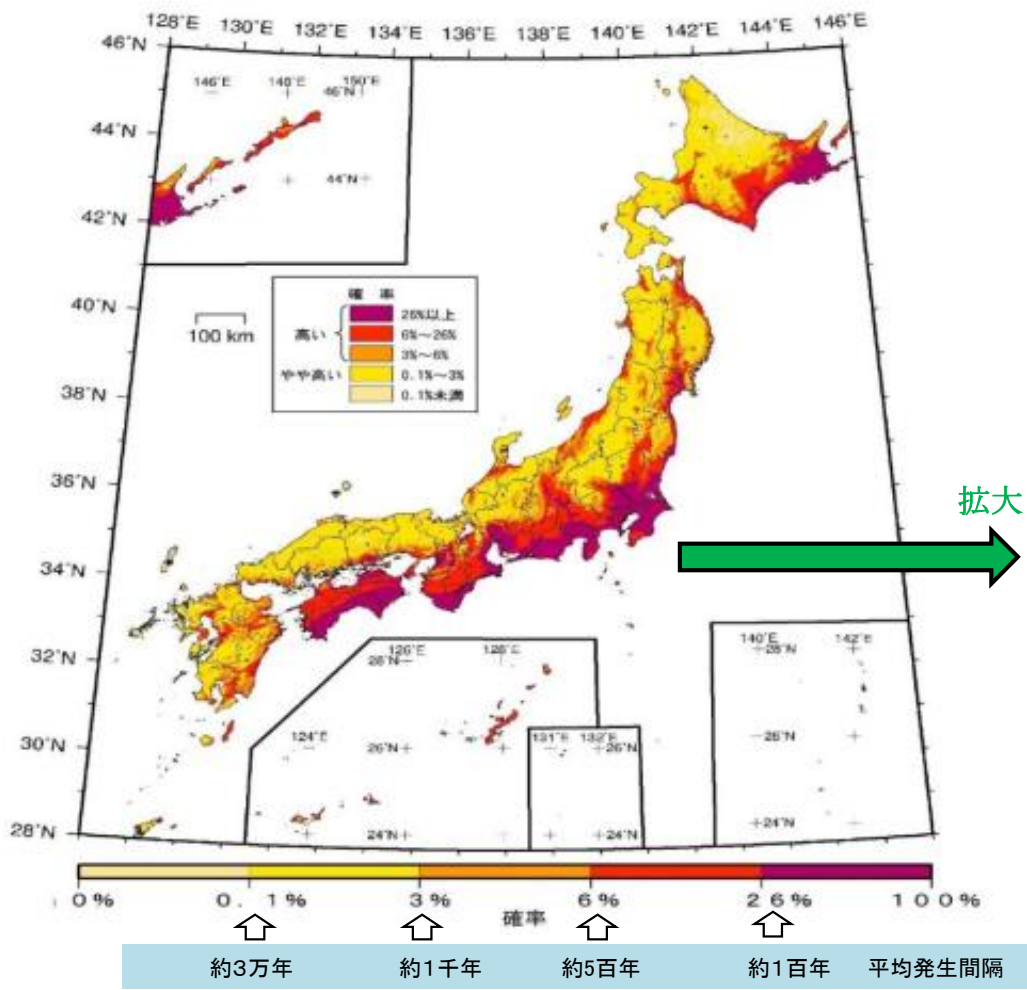
(c)平成20年宮城・岩手内陸地震



(d)平成23年長野県北部地震

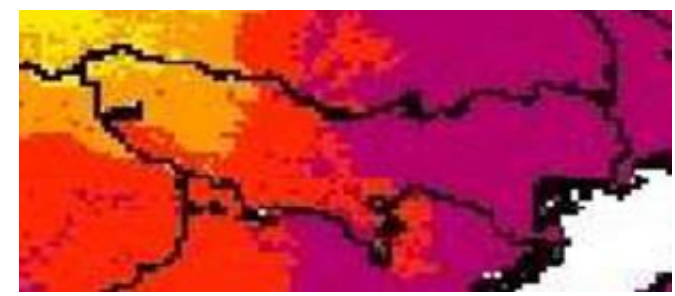
2011年(H23) 東日本大震災 仙台市折立地区

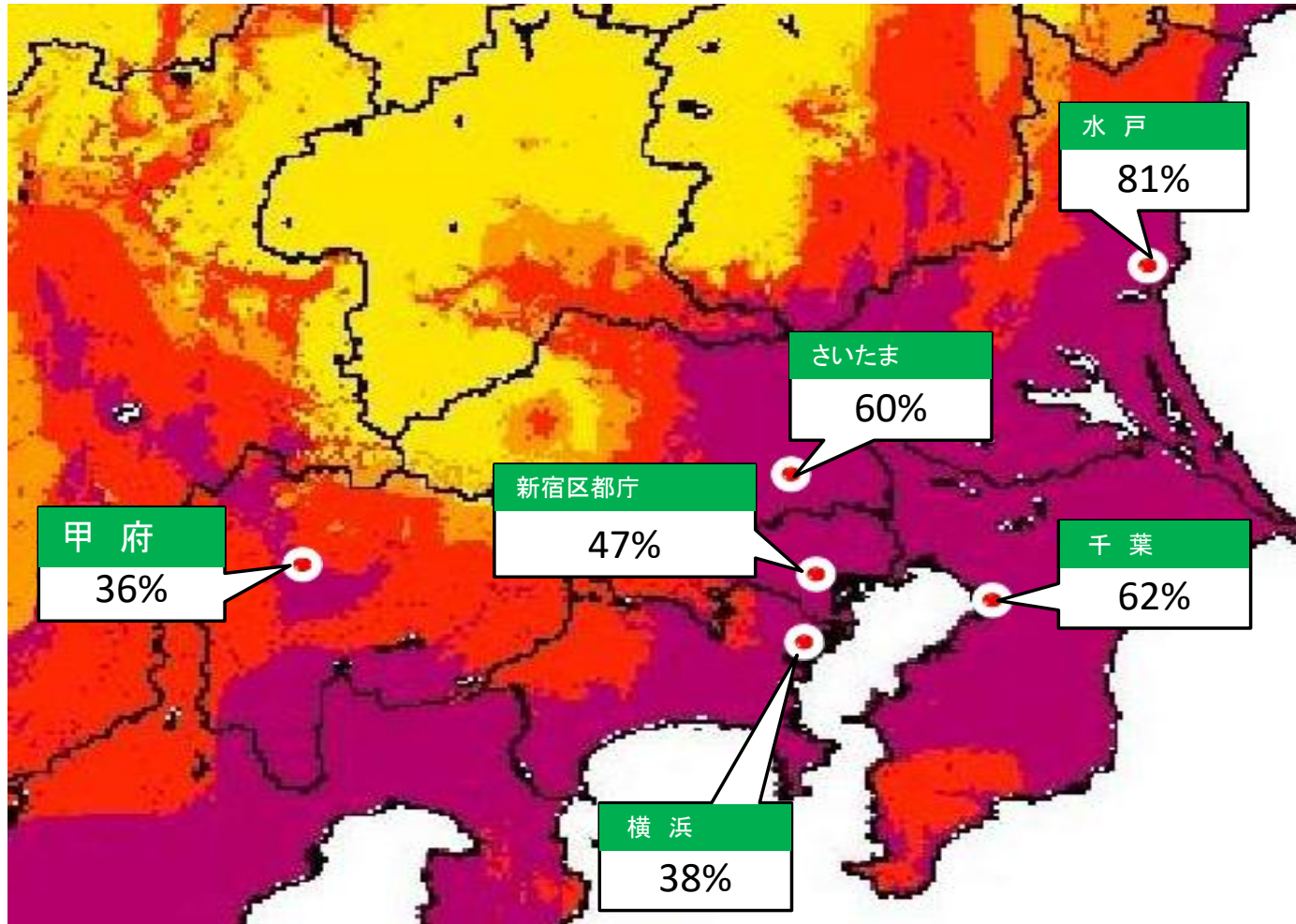




2020年から30年間に
震度6弱以上の揺れに
見舞われる確率

拡大





- Part I : 基本事項編
- Part II : 調査票の共通事項編
- Part III : 宅地擁壁の調査票
- Part IV : 宅地・のり面の調査票
- Part V : その他

1.1 目的

判定マ - 1

本マニュアルは、市区町村において災害対策本部が設置されることとなる規模の**地震又は降雨等**（以下「大地震等」という。）により多くの宅地が広範囲に被災した場合に実施される**被害状況調査及び危険度判定**に関する標準的な手法を定めることにより、**避難等による二次災害の軽減・防止**に資することを目的とする。



● 行政のセカンドアクション ●

2.1 調査構成

判定マ-4

- 調査班は、被災宅地危険度判定士を含む、3～4人体制（判定士2名以上、残りは補助員）
- 調査ルート・分担、交通手段等の選定、必要に応じ見直し
- 連絡体制（携帯電話・簡易無線）

2.3 調査票の簡易記録

判定マー5

■調査の準備

『簡易記録』は、変状が確認されていない擁壁と宅地地盤及び宅地のり面の調査の際に、迅速化かつ効率的な被災宅地危険度判定の判定活動を実現するために実施本部の指示のもとで、調査票の記録の一部を省略することができる。

簡易記録は、以下の内容が省略することができる。

- ① 被害なしであること、及び簡易記録の採用について調査票に明記する。
- ② 被災状況図を省略する。
- ③ 基礎点0点、変状点0点とする。
- ④ 被害の判定値は0点となり、危険度判定は無被害と判定される。
- ⑤ 所見の記入も省略できるものとする。

<被災状況図>

応急措置 済 未了
被災無 簡易記録

2.5 調査の実施

判定マー8

擁壁・のり面等の被災状況調査を行い、**被害の範囲及び被害概況等**を1/1,000程度の平面図(白図)と**調査票に記入**する。

(1) 擁壁の被害状況調査

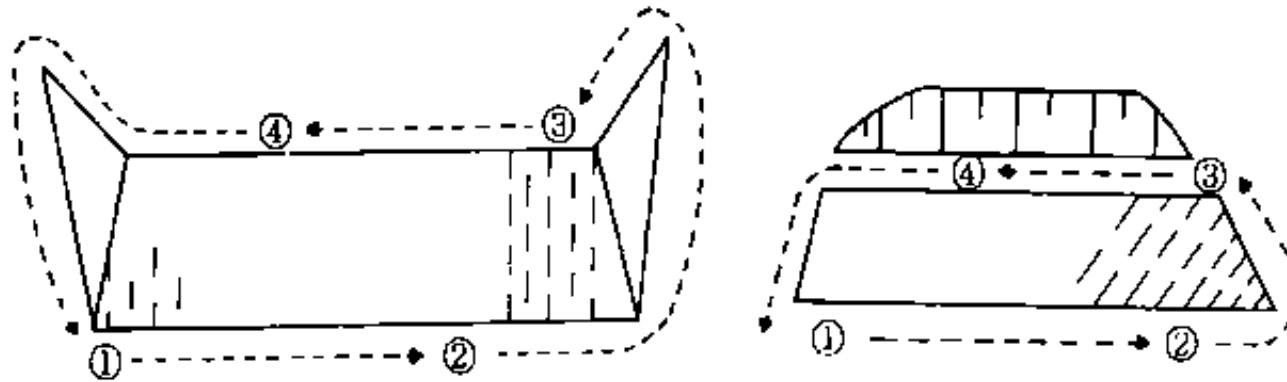


図2-1 擁壁の被害状況調査経路

2.5 調査の実施

(2)のり面の被害状況調査

判定マー9

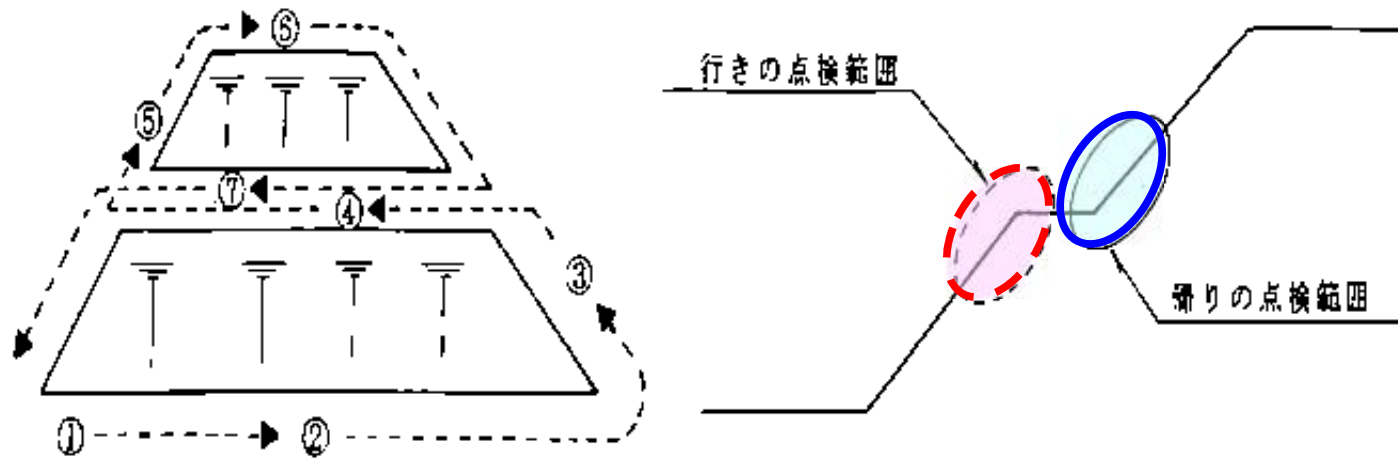


図2-2 のり面の被害状況調査経路

2.5調査の実施

判定マー9

(3)排水施設の被害状況調査

①擁壁の排水施設

A) 表面排水工の被害状況

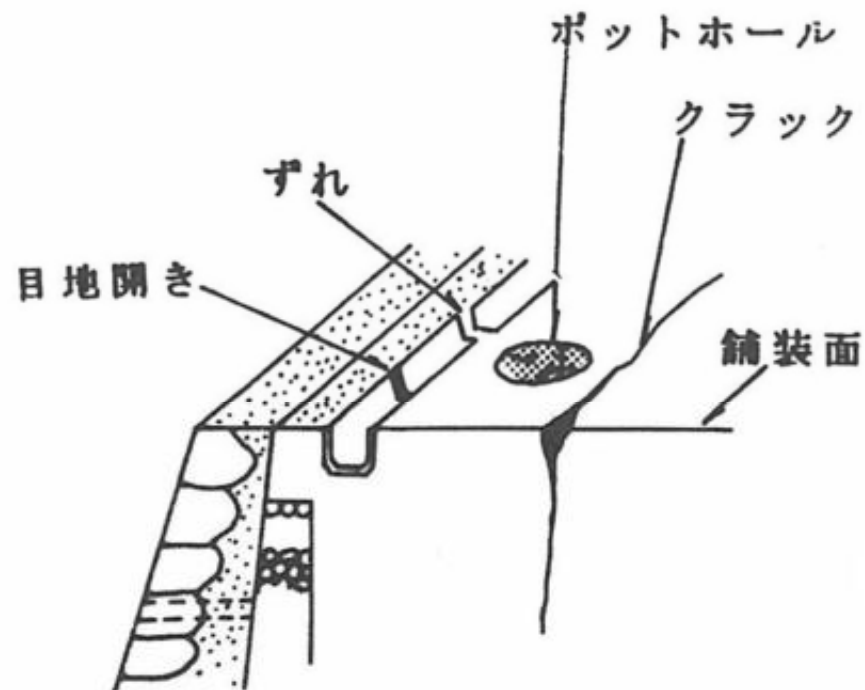


図2-3 表面排水施設の被害状況例

2.5調査の実施

判定マー10

(3)排水施設の被害状況調査

①擁壁の排水施設

b)背面排水工の変状

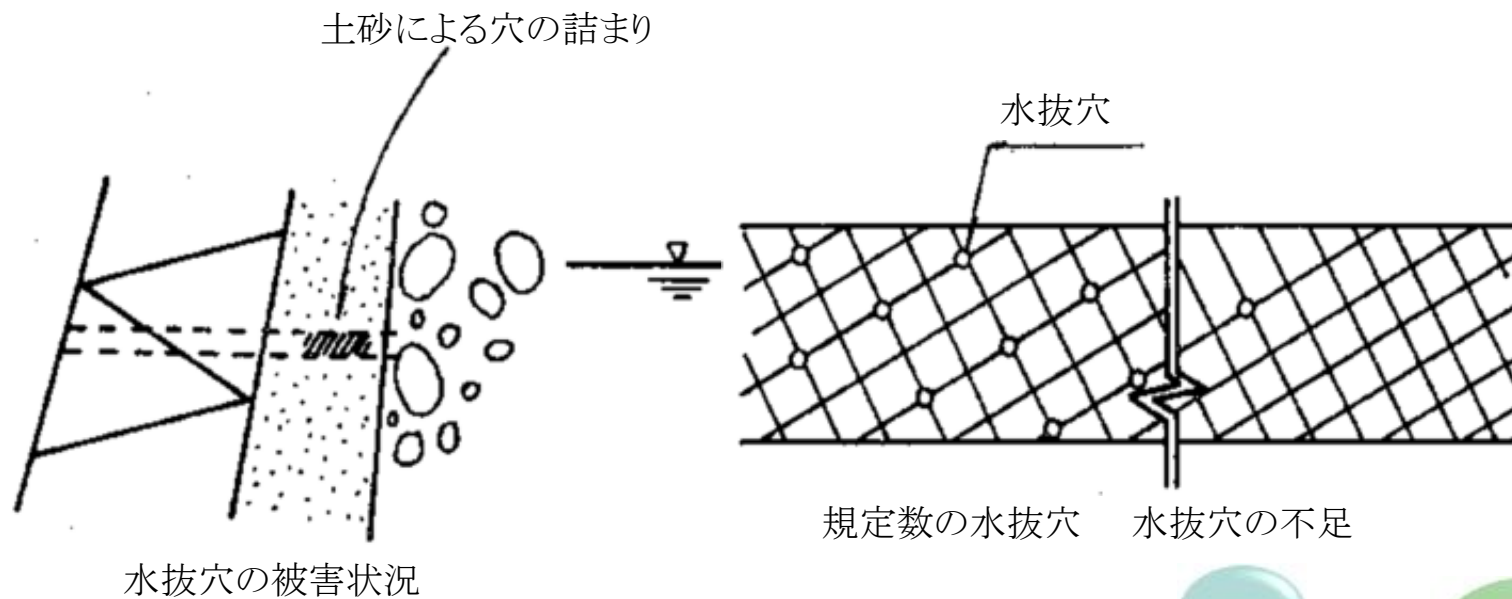


図2-4 水抜穴の被害状況例

2.5調査の実施

判定マー10

(3)排水施設の被害状況調査

②のり面の排水施設

a) 表面排水工

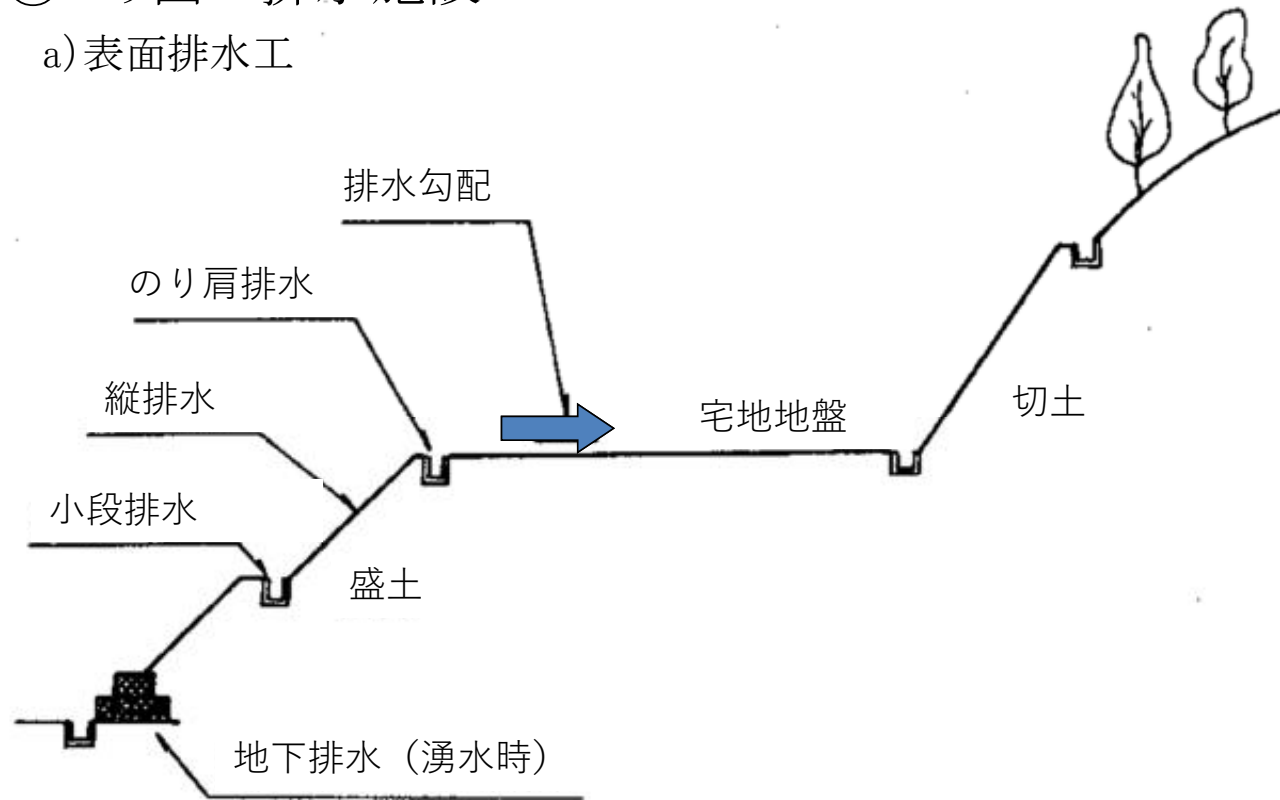


図2-5 表面排水工(模式図)

2.5 調査の実施

判定マー11

(3)排水施設の被害状況調査

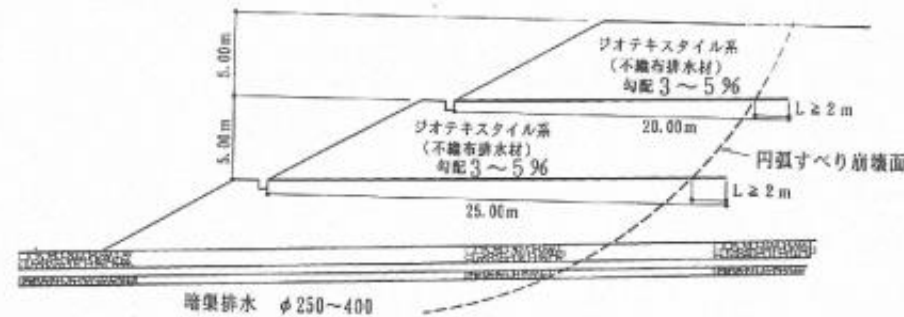
②のり面の排水施設

b) 地下排水工



(a)のり面ふとんかごの例

(b)切土のり面での排水工の例



(c)盛土における深層排水層の例

図2-6 のり面排水工の例

2.5 調査の実施

判定マー12

(4)被災写真の撮影要領

表2-2 調査における被災写真撮影要領

1. 被写体に関する記事の写し込み(ホワイトボード等への書き込み)
 - 必須 : 災害名称、整理番号、撮影年月日・時間、被災地住所

3. 撮影範囲等
 - 全景写真と局部写真を各1枚以上

4. 撮影に当たっての留意事項等
 - 全景写真 : 被災の区間や全貌
 - 局部写真 : 被災の程度が分かるように

6. 写真の整理
 - 写真は、平面図、調査票と対比できるように整理する
 - 写真データは必ずJPEG形式にて保存する

Part II： 判定票の共通事項編

- 判定票の原則
- 記入欄
- 記入方法

1 宅地地盤/のり面・自然斜面の危険度判定票

手引き-16,17

(様式-2) 宅地地盤/のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調査票		調査日時	年 月 日 時	調査番号
地名又は隣町災害名				
被害発生場所		都道府県	市 町	区 町 村
所有者・管理者氏名		地区 団地	丁 番	番 号
所有者・管理者の連絡先 TEL:		記入者氏名	TEL:	
居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済	<input type="checkbox"/> 未了	<input type="checkbox"/> 居住者不在
<input type="checkbox"/> 老人施設併用				
< 被災状況図 > 緊急程度 <input type="checkbox"/>済 <input type="checkbox"/>未了 <input type="checkbox"/>被災無 <input type="checkbox"/>被災記録				
宅地地盤		のり面・自然斜面		
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起
6.クラック	7-L.傾斜	8-L.傾斜	9-L.傾斜	10-L.傾斜
3.のり面保護工変状		9.排水施設の変状		
		<p>※宅地地盤・宅地のり面で陥没記録をする場合は、陥没状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を宅地地盤図上に記載し、被害が強いことが確認できる全写真を作成する。</p>		
[平面図]		[断面図]		
全写真の有無	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有(写真番号)		
特記事項				

地盤	のり面・自然斜面の基礎的條件				
	岩	軟弱	中硬	硬	その他
上 砂	<input type="checkbox"/> 砂質土	<input type="checkbox"/> 粘土	<input type="checkbox"/> 粘板土	<input type="checkbox"/> 砂岩	<input type="checkbox"/> その他
のり面高	最大高	平均高	のり面加工	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
実際のり面は傾斜方向	傾斜度	傾斜度	傾斜度	<input type="checkbox"/> のり面の上部	<input type="checkbox"/> のり面の中部
のり面勾配	度	度	度	<input type="checkbox"/> のり面の下部	<input type="checkbox"/> 全面
のり長さ	m	m	家庭の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無

宅地地盤	変状形態と配点表		
	小	中	大
1 クラック幅	3cm未満	3~15cm未満又は複数	15cm以上又は全面
2 陥没深さ	30cm未満	30~50cm未満	50cm以上
3 沈下(沈下層)	10cm未満	10~20cm未満	20cm以上
4 段差(段差層)	30cm未満	30~50cm未満	50cm以上
5 隆起(隆起層)	30cm未満	30~50cm未満	50cm以上
6 陥没、陥没	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有→1点以上の点数に1点加える	

のり面・自然斜面	変状形態のチェック表(配点)		
	小	中	大
1 クラック幅	3cm未満又は単数	3~15cm未満又は複数	15cm以上又は全面
2 ハウスイ(隆起層)	10cm未満	10~30cm未満	30cm以上
3 ガリー浸食	クラックなどが原因となつて雨による浸食が現れはじめた段階。	のり面の面上が雨害に陥没するなど被害が広がると認められるもの。	陥没状や雨害にガリーが進展して家屋の基礎やのり面等のトランに被害を及ぼすような状態。
4 陥没・崩壊	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小陥没。	表層すべりが陥没でえぐり取られたような状態。放物すると拡大するおそれのあるもの。又はのり面全面までの陥没。	全面向すべり陥没で、さらに拡大のおそれのあるもの。又はのり面全面を占むような状態。
5 のり面保護工の変状(植生は除く)	例えば、のり面の割込み陥没、又はコンクリート敷付等におおむねにクラックが認められるが、雨水のすれは認められない程度。	例えば、のり面の部分的な陥没、又はコンクリート敷付等のクラック部分で陥没・すれが認められる。	例えば、のり面のすべり陥没、又はコンクリート敷付等のコンクリートが露出し、コンクリート敷付面にも雨水が見受けられる。
6 排水施設の変状	矢張り排水すべり、穴道がある。又は、矢張り排水すべり、陥没にクラックが見られる。	左に加え、のり面のクラック、又は付地からの雨水がある。	排水溝が破損したするなど、排水機能が失われている。
7 のり面内の未設置等の被害	破損して水が流出している。		
8 陥没、陥没、陥没	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→1点以上の点数に1点加える		
危険度判定	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無 <small>★被害程度の点数も危険度判定★ 無被害: 0 点(陥没・崩壊無し) 小被害: 1~3 点(陥没は防土工無し) 中被害: 4~7 点(陥没付かす。進行しているは崩壊) 大被害: 8~10 点(急激、突如、大被害)</small>		
危険度の判定	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 (人命・財産・交通の要点を判断基準とする。) <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可 (備考:)		

2 判定票の記入例

(様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

手引き-22,30

調 査 票	調査日時	令和〇年 〇月 〇日 14 時		調査番号	A-2
	地震名又は降雨災害名	〇〇沖地震			
被害発生場所	東京(都)道府県		市郡	〇〇(区)町村	
	地区 団地		〇〇町 1丁目	2番	3号
所有者・管理者氏名	判定太一	記入者氏名	調査太郎 TEL: 0987-65-4321		
所有者・管理者の連絡先	携帯電話 TEL: 090-1234-5678	居住者への説明	<input checked="" type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅		
<被災状況図>			応急措置	<input type="checkbox"/> 済 <input checked="" type="checkbox"/> 未了	
			<input type="checkbox"/> 被災無	<input type="checkbox"/> 簡易記録	

- ・調査日時 本日 14時
- ・地震名 〇〇沖地震
- ・調査番号 被災場所 - 整理番号 - 被災発生箇所
- ・被災発生箇所 東京都 〇〇区 〇〇町 1丁目 2番 3号
- ・所有者氏名 判定太一
- ・所有者連絡先 携帯電話 090-1234-5678

被災状況図のチェック

手引き-22,30

記入欄

(様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

調査票	調査日時	○年 ○月 ○日 ○時	調査番号	A-2
被害発生場所	地名又は隣街実害名	○○郡 ○○町 ○○丁目 ○番 ○号	○○地区 ○○地	○丁目 ○番 ○号
所有者・管理者氏名	内倉 二郎	記入者氏名	神定 次一	TEL: 0897-69-4327
所有者・管理者の連絡先	電話番号 TEL: 029-325-6789	居住者への連絡	<input checked="" type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了	<input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 本人接触出来ず

<被災状況図>

急傾斜 溝 未了
地質無 傾斜記録

1.クラック 2.水平移動 3-1.不同沈下 3-2.目地の開き 4.ハラス 5-1.傾斜 5-2.傾斜 6.擁壁の表面 7.擁壁
 8.面状4角地盤の状況 9.土留及び土留地盤の状況 10.基本地盤の状況

建物・道路との位置関係(基礎点)
 基礎点の位置 基礎点の位置 基礎点の位置

傾斜記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。
 ただし、調査箇所が分かるよう傾斜結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる箇所は省略する。

【平面図】

【断面図】

被災写真の有無 無 有(写真番号 [A-2 (1)~(5)])

特記事項
 家屋が傾斜に迫っているので地盤崩れが顕著すると家屋にも被害が及ぶ危険性がある。また、ハラスの通行により、歩行者、車に支障が生じるとの被害に危険である。

2 被災状況図の記入例(無被害)


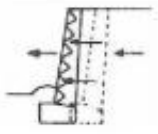

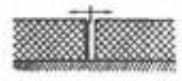









(7)被災状況図

①被災項目

並んでいる図(1~11)から該当するものを○で囲む(複数可)。

<被災状況図>								
						応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input checked="" type="checkbox"/> 被災無 <input checked="" type="checkbox"/> 簡易記録		
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.目地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊
8.張出し床版付擁壁の支柱の損傷		9.基礎及び基礎地盤の被害		10.排水施設の変状		建物・道路との位置関係(基礎点) 		
※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。								

被災状況の記入例

＜被災状況図＞							応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録	
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.目地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊
								
8. 掘出し床版付擁壁の支柱の損傷		9. 基礎及び基礎地盤の被害		10. 排水施設の変状		建物・道路との位置関係(基礎点) 		
								
<p>※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。</p>								

2 被災状況図の記入

※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。
 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。

[平面図] [断面図]

被災写真の目録	口部	写真番号	0-2	0-2
特記事項	家屋が擁壁に迫っているので増し積みが倒壊すると家屋にも被害が及ぶ危険性がある。また、ハラミの進行により、歩行者、車に支障が生じるため非常に危険である。			

2 被災状況図の記入(平面図)

手引き-22

① 平面図

・住宅地図及び地形図から被災現場周辺を切り抜き、被災現場を○で囲み、貼り付ける。

・手書きの場合も、周辺の状況が分かるように(道筋や目印になる建物等)書くこと。

・被災状況を記入する。

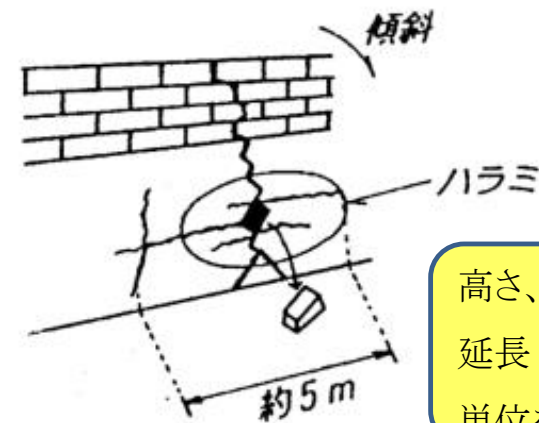
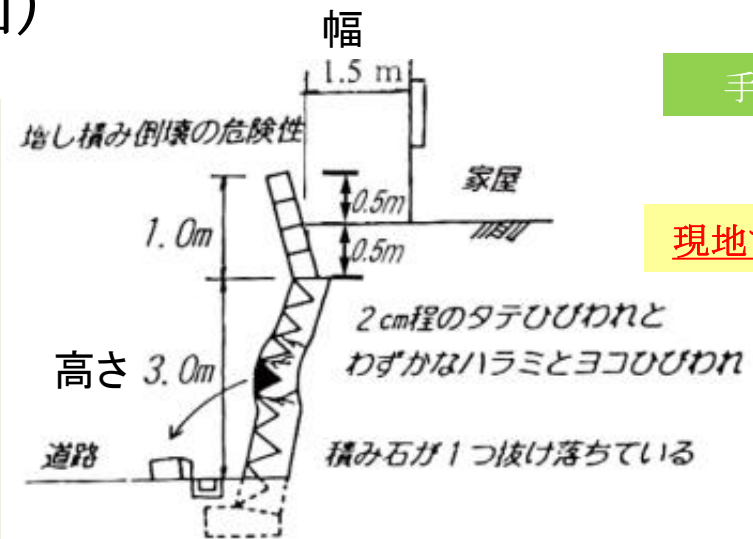


手書きの場合も、概略延長が分かるよう記入する。

2 被災状況図の記入(断面図)

②断面図

- ・高さ、幅・長さ等被災範囲が分かるように又、被災状況を書く。
- ・擁壁上下の家屋までの最短距離を必ず記入する。
- ・家屋については、用途(住宅、非住宅等)・構造(木造、RC造、プレハブ、鉄骨等)・階数がわかる様記入する。
- ・断面図だけでなく、正面図や立体図も必要に応じて書き入れる。
また、被害状況の説明も記入する。



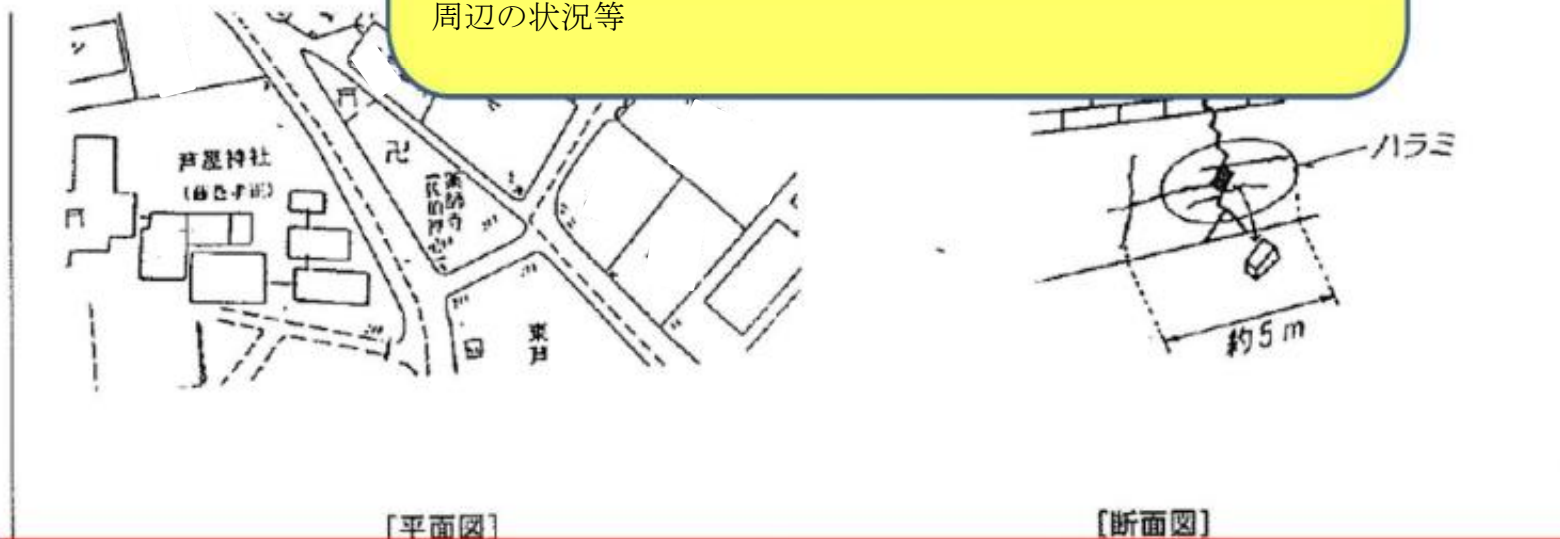
手引き-22

現地でスケッチ

高さ、幅の規模を記入。
延長(奥行き)も記入する。
単位をしっかりと書く。

3 特記事項の記入

- ・今後予想される危険性
- ・応急措置がとられている場合はその内容
- ・応急措置がとられていない場合は取るべき措置
- ・住民の方にアドバイスした事項 相手方氏名電話番号・被災宅地の周辺の状況等



被災写真の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [A-1 ①~⑩]
特記事項	<p>家屋が擁壁に迫っているので増し積みが倒壊すると家屋にも被害が及ぶ危険性がある。また、ハラミの進行により、歩行者、車に支障が生じるため非常に危険である。</p>

PartⅢ:宅地擁壁の調査票

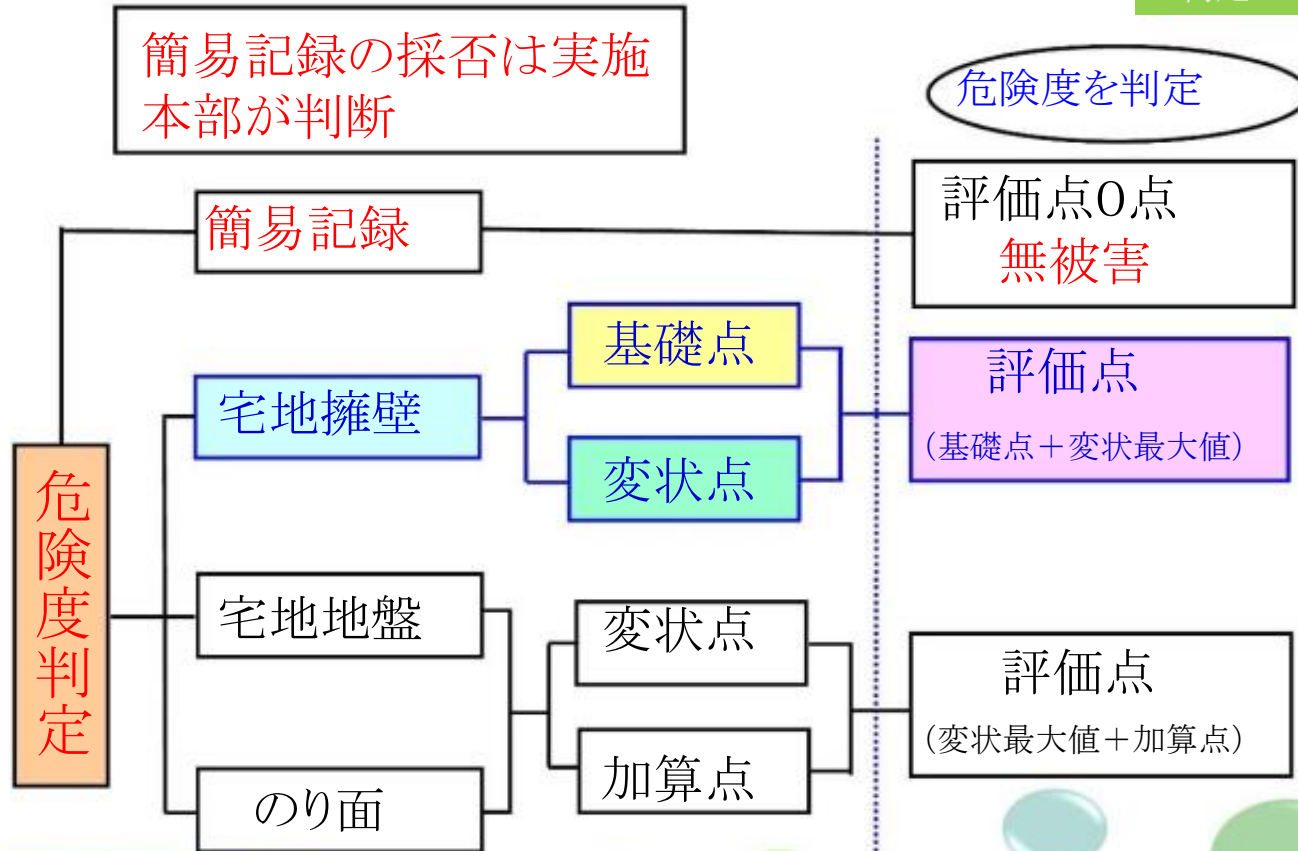
- ・擁壁の調査全般
- ・適用
- ・調査の内容、準備、実施

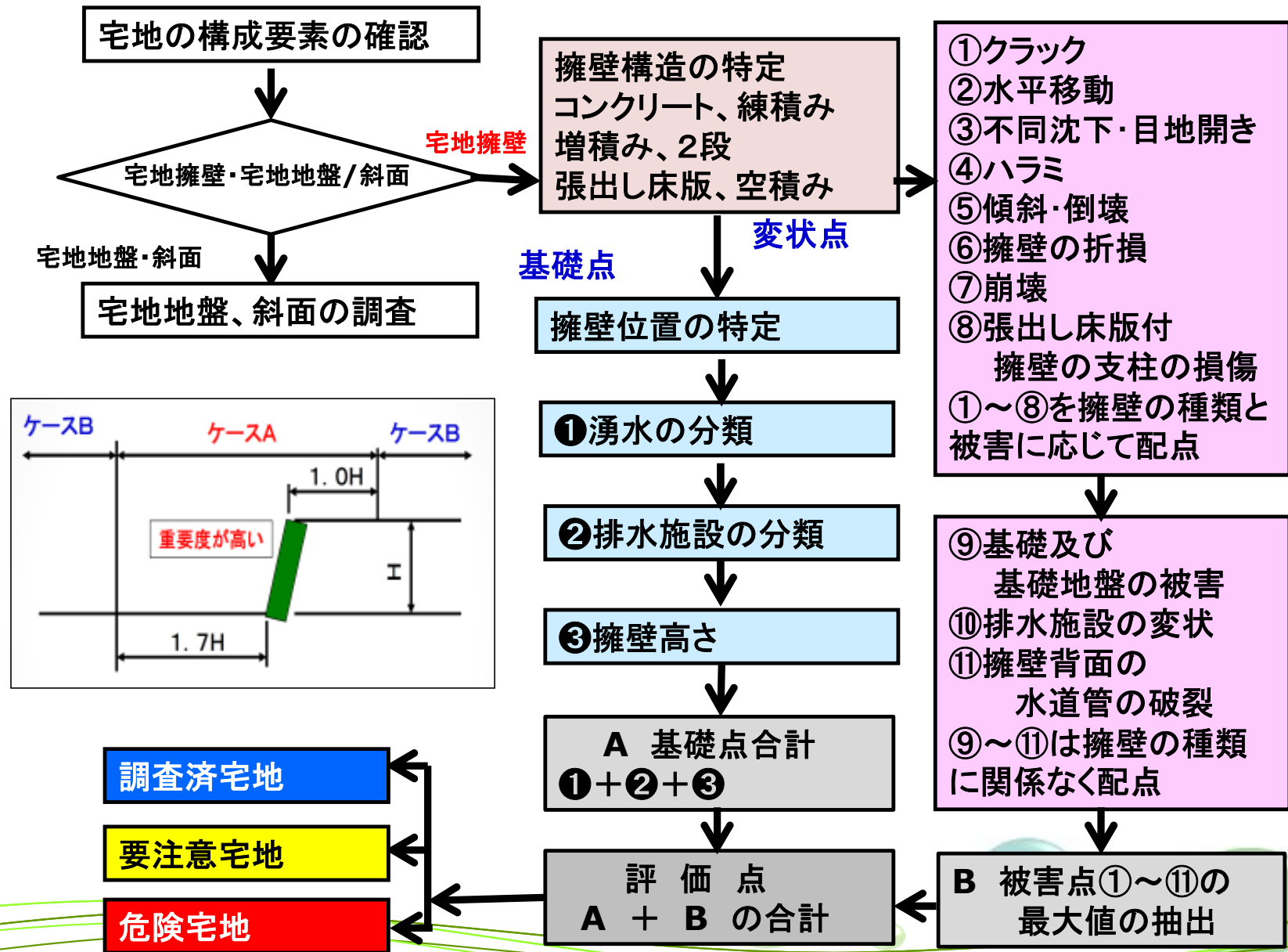


H21中国・九州北部豪雨の擁壁群の崩壊

危険度判定の実施フロー

判定マ-5, 13





宅地擁壁の危険度判定手順

手引き-14,15

(様式-1) 宅地擁壁

建物の基礎的條件	擁壁の位置	○左側式 □右側式	擁壁の基礎	埋込式 基礎掘削 全体的 基礎掘削	擁壁の高さ	1 2 3
	擁壁の種類	○コンクリート □ブロック □石積 □土積	擁壁の勾配	上壁 下壁 上壁 下壁	擁壁の長さ	1 2 3
基礎点	基礎点の種類	○コンクリート □ブロック □石積 □土積	基礎点の位置	○壁土・壁土 □壁土・壁土 □壁土・壁土	基礎点の長さ	1 2 3
	基礎点の位置	○壁土・壁土 □壁土・壁土 □壁土・壁土	基礎点の長さ	○壁土・壁土 □壁土・壁土 □壁土・壁土	基礎点の長さ	1 2 3
変状程度	変状の種類	○大 □中 □小	変状の位置	○壁土・壁土 □壁土・壁土 □壁土・壁土	変状の長さ	1 2 3
	変状の位置	○壁土・壁土 □壁土・壁土 □壁土・壁土	変状の長さ	○壁土・壁土 □壁土・壁土 □壁土・壁土	変状の長さ	1 2 3
危険度判定	危険度の判定	○大 □中 □小 □無	危険度の判定	○大 □中 □小 □無	危険度の判定	1 2 3
	危険度の判定	○大 □中 □小 □無	危険度の判定	○大 □中 □小 □無	危険度の判定	1 2 3

擁壁の基礎的條件

擁壁の種類・高さ・勾配等を記入

基礎点

擁壁の位置関係と基礎点項目の配点

変状程度の判定と変状点の配点

変状程度(大・中・小)を判定

変状のチェックは複数記載が可

変状点の**最大値**を抽出する

危険度の配点と危険度の判定

宅地擁壁の被害の評価

判定マー16

点数 判定区分

判定(※要約)

0点	無	防災上問題なし
4.5点 未満	小	小さな傷害は補修、雨水侵入を防止すれば、当面の危険性は少ない 調査済宅地
4.5点 ~8.5 点未満	中	変状は顕著、経過観察及び継続的に点検、必要に応じ勧告、改善命令、防災工事の必要性の要検討 要注意宅地
8.5点 以上	大	変状が特に顕著で危険、早急に勧告、改善命令、防災工事の実施 危険宅地

擁壁の基礎的条件

擁壁の基礎的条件	擁壁の種類	<input type="checkbox"/> コンクリート系擁壁 <input type="checkbox"/> 逆T型 <input type="checkbox"/> 重力式 <input type="checkbox"/> もたれ式 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 増積み擁壁	増積部分 化粧ブロック]	
			<input type="checkbox"/> 煉石積擁壁 <input type="checkbox"/> 場河打ち <input type="checkbox"/> プレキャスト <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック <input type="checkbox"/> その他]	<input type="checkbox"/> 二段擁壁	擁壁部分 間知石練石]
					全擁壁高 3.5 m 増設高 0.5 m]
		<input type="checkbox"/> 空石積擁壁 <input type="checkbox"/> 玉石積 <input type="checkbox"/> くずれ石積 <input type="checkbox"/> 間地石 <input type="checkbox"/> その他]	<input type="checkbox"/> 張出し床版付擁壁	上部]	
			擁壁の設置条件	下部]	
			擁壁の勾配	上部高 m; 下部高 m]	
		<input type="checkbox"/> その他]			
		<input type="checkbox"/> 切上・盛土境 <input type="checkbox"/> 軟弱地盤上 <input type="checkbox"/> 他 <input checked="" type="checkbox"/> 不明			
		度 又は (1 :)			

①擁壁の種類

コンクリート造、練石積、空石積、増積み、二段擁壁、張出し擁壁

②擁壁の設置条件

切盛境に位置しているか、軟弱地盤上にあるかをチェックし、不明の場合はその旨をチェック

③擁壁の勾配

勾配定規(スラントルール)を使用

擁壁の種類

判定マ-18

表3-5 石積擁壁の種類と概要

	練石積	雑割石積 (ガンタ積)	間知ブロック積
① 練石積			
モルタルやコンクリートを接着剤や固定材に用いて、石又はコンクリートブロックを積み上げた擁壁で、ガンタ積みや間知ブロック積みなど古い擁壁も見られる			
	玉石積み	大谷石積み	
⑥ 空石積			
一般に施工時期が古く、石の表面が風化していることが多い。クラックや抜け石がみられることもある。			

擁壁の種類

判定マー19

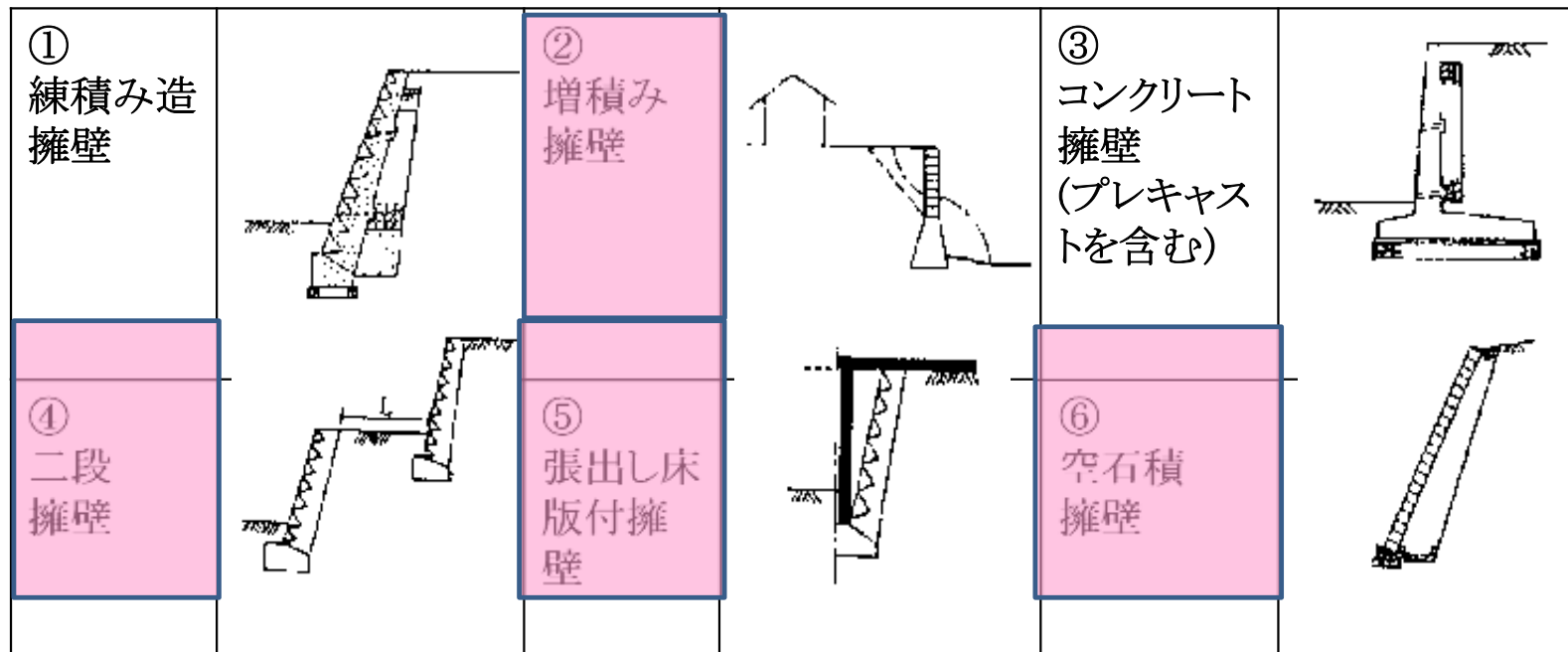
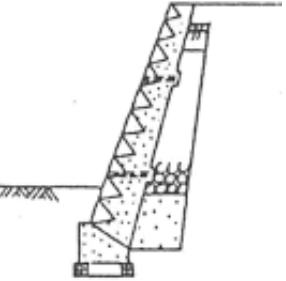

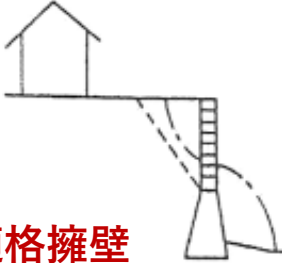



図3-2 擁壁の種類

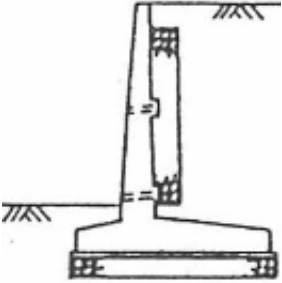

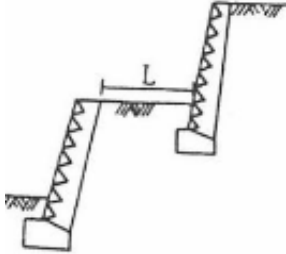

(2) 擁壁の種類

判定マー18

擁壁の種類	模式図	写真例
①練石積		
②増積み 既存不適格擁壁		

(2) 擁壁の種類

判定マー19

擁壁の種類	模式図	写真例
<p>③コンクリート系 (プレキャストを含む)</p>		
<p>④二段</p>	 <p>既存不適格擁壁</p>	

(2) 擁壁の種類

判定マ-19

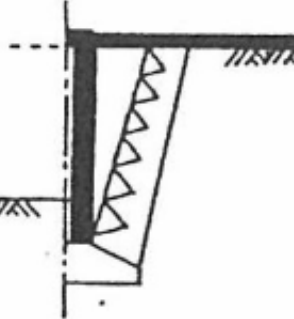

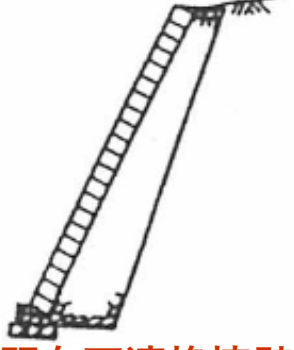

擁壁の種類	模式図	写真例	
<p>⑤ 張出し床版付</p>	 <p>既存不適格擁壁</p>		
<p>⑥ 空石積み</p>	 <p>既存不適格擁壁</p>		

図3-1に示す建物、道路との位置関係に関して、湧水・排水施設等・擁壁高さのそれぞれの点数を表3-2のA、Bのケースごとに加点したものを基礎点数とする。
ただし、簡易記録の場合は採点しなくてもよい。

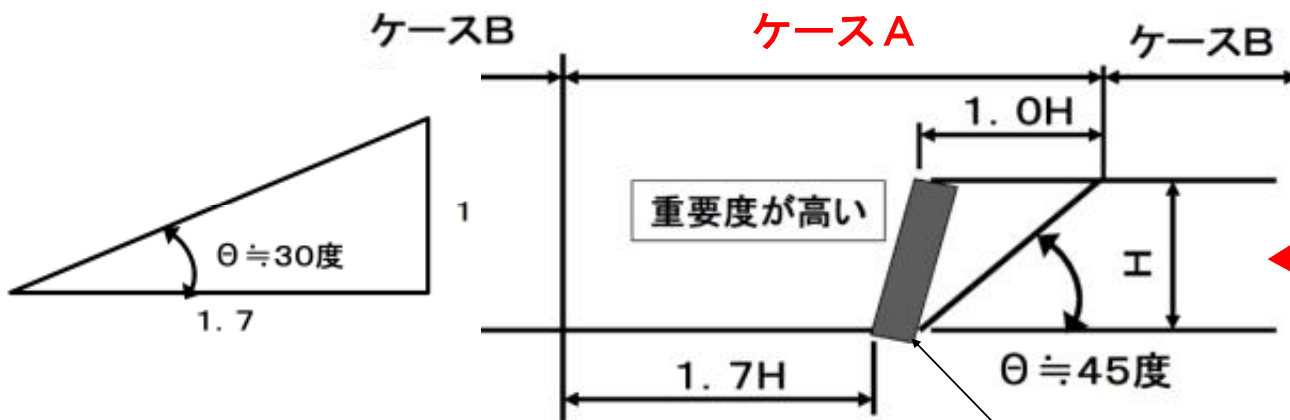


図3-1 建物、道路との位置関係

表3-2 建物、道路との位置関係

ケース	条 件
A	影響範囲に建物または道路が存在する
B	影響範囲に建物または道路が存在しない

(様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

調査票	調査日時	年 月 日	調査番号
調査員	調査対象	区 域	区 町 村
所有者・管理形式	法人者氏名	TEL:	
所有者・管理者の住所	関係者への連絡先	TEL:	
<input type="checkbox"/> 応急対応 <input type="checkbox"/> 応急終了 <input type="checkbox"/> 既用 <input type="checkbox"/> 調査記録			
<input type="checkbox"/> 1-1-1 湧水 <input type="checkbox"/> 1-1-2 排水 <input type="checkbox"/> 1-1-3 擁壁 <input type="checkbox"/> 1-1-4 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-5 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-6 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-7 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-8 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-9 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-10 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-11 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-12 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-13 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-14 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-15 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-16 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-17 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-18 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-19 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-20 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-21 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-22 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-23 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-24 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-25 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-26 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-27 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-28 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-29 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-30 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-31 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-32 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-33 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-34 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-35 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-36 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-37 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-38 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-39 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-40 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-41 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-42 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-43 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-44 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-45 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-46 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-47 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-48 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-49 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-50 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-51 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-52 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-53 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-54 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-55 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-56 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-57 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-58 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-59 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-60 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-61 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-62 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-63 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-64 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-65 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-66 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-67 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-68 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-69 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-70 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-71 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-72 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-73 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-74 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-75 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-76 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-77 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-78 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-79 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-80 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-81 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-82 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-83 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-84 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-85 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-86 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-87 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-88 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-89 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-90 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-91 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-92 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-93 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-94 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-95 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-96 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-97 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-98 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-99 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-100 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-101 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-102 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-103 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-104 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-105 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-106 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-107 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-108 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-109 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-110 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-111 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-112 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-113 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-114 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-115 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-116 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-117 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-118 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-119 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-120 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-121 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-122 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-123 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-124 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-125 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-126 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-127 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-128 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-129 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-130 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-131 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-132 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-133 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-134 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-135 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-136 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-137 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-138 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-139 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-140 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-141 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-142 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-143 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-144 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-145 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-146 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-147 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-148 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-149 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-150 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-151 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-152 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-153 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-154 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-155 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-156 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-157 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-158 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-159 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-160 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-161 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-162 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-163 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-164 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-165 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-166 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-167 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-168 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-169 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-170 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-171 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-172 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-173 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-174 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-175 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-176 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-177 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-178 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-179 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-180 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-181 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-182 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-183 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-184 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-185 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-186 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-187 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-188 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-189 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-190 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-191 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-192 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-193 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-194 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-195 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-196 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-197 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-198 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-199 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-200 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-201 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-202 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-203 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-204 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-205 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-206 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-207 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-208 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-209 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-210 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-211 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-212 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-213 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-214 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-215 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-216 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-217 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-218 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-219 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-220 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-221 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-222 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-223 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-224 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-225 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-226 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-227 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-228 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-229 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-230 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-231 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-232 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-233 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-234 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-235 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-236 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-237 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-238 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-239 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-240 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-241 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-242 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-243 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-244 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-245 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-246 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-247 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-248 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-249 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-250 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-251 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-252 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-253 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-254 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-255 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-256 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-257 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-258 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-259 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-260 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-261 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-262 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-263 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-264 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-265 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-266 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-267 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-268 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-269 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-270 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-271 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-272 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-273 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-274 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-275 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-276 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-277 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-278 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-279 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-280 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-281 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-282 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-283 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-284 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-285 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-286 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-287 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-288 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-289 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-290 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-291 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-292 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-293 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-294 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-295 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-296 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-297 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-298 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-299 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-300 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-301 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-302 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-303 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-304 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-305 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-306 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-307 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-308 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-309 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-310 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-311 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-312 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-313 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-314 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-315 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-316 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-317 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-318 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-319 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-320 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-321 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-322 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-323 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-324 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-325 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-326 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-327 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-328 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-329 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-330 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-331 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-332 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-333 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-334 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-335 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-336 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-337 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-338 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-339 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-340 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-341 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-342 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-343 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-344 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-345 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-346 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-347 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-348 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-349 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-350 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-351 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-352 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-353 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-354 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-355 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-356 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-357 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-358 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-359 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-360 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-361 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-362 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-363 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-364 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-365 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-366 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-367 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-368 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-369 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-370 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-371 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-372 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-373 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-374 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-375 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-376 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-377 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-378 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-379 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-380 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-381 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-382 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-383 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-384 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-385 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-386 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-387 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-388 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-389 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-390 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-391 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-392 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-393 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-394 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-395 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-396 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-397 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-398 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-399 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-400 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-401 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-402 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-403 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-404 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-405 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-406 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-407 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-408 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-409 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-410 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-411 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-412 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-413 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-414 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-415 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-416 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-417 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-418 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-419 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-420 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-421 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-422 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-423 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-424 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-425 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-426 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-427 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-428 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-429 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-430 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-431 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-432 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-433 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-434 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-435 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-436 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-437 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-438 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-439 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-440 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-441 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-442 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-443 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-444 掘削			
<input type="checkbox"/> 1-1-445 掘削 <input type="checkbox"/> 1-1-446 掘削			

擁壁の基礎点

ケースA

ケースB

手引き-15,23

		□取寄隣接地に建物またはお道路がある(A)	□取寄隣接地に建物またはお道路がない(B)	基礎点計 ①+②+③ 0.4
①湧水	乾燥	0	0	
	湿潤	0.4	0.2	
	にじみ出し、流出	0.8	0.4	
②排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透防止	0	0	
	水抜孔有、天端は表面水が容易に浸透しやすい	0.4	0.2	
	水抜孔無、あっても数・寸法が不適當	0.8	0.4	
③高さ	$H \leq 1m$	0	0	
	$1m < H \leq 3m$	0.2	0.1	
	$3m < H \leq 4m$	0.4	0.2	
	$4m < H \leq 5m$	0.6	0.3	
	$5m < H$	0.8	0.4	

① 湧水

・湧水の有無をチェックする。有りの場合、湿潤か、にじみ出し・流出かをチェックする。

② 排水施設

・排水施設の設置状況を天端付近の排水施設と水抜孔の状況により区分した表によりチェックする。

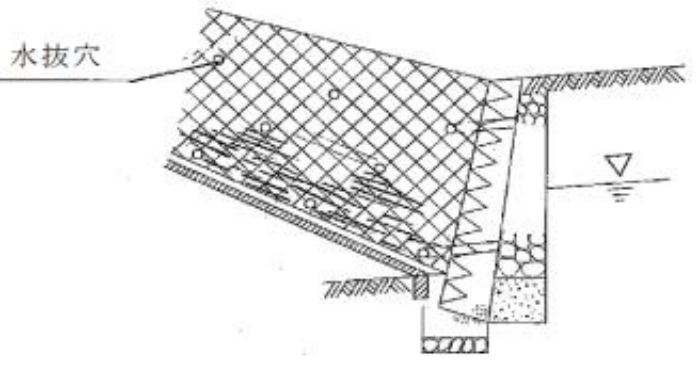
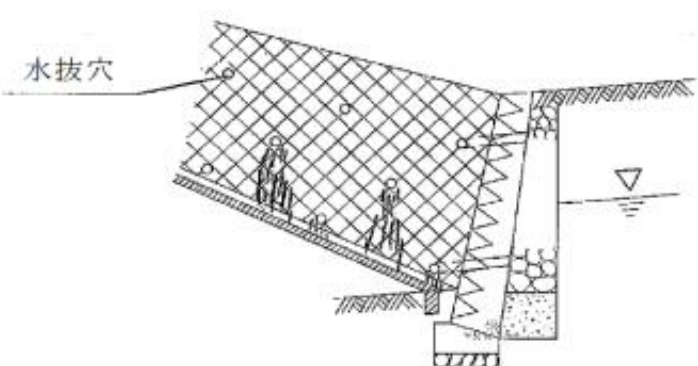
③ 擁壁の高さ

・擁壁の高さ(地上高さ)の最大値が該当する部分の点数を○で囲む。

①湧水の状況分類

表3-7 湧水の状況分類表

判定マ-21

分類	内容	模式図
乾燥	擁壁表面が乾いている。	
湿潤	常に擁壁表面が湿っている。 擁壁背後が湿潤状態で目地や水抜穴から湿気が感じられる状態。	
にじみ出し、流出	水がにじみ出し、流出している。 水抜穴はあるが、天端付近で水が浸透しやすい状況にあり、かつ湧水がある場合。	



注) 乾燥状態の場合は、水抜穴の詰まりを確認する。

①湧水の配点と内容



判定マ-21

表3-8 湧水の配点と内容

区分	項目	分類		配点		後背地の湧水の影響で水抜穴の周りがどのような感じか
				A	B	
地盤条件	湧水	乾燥	良い ↑ ↓ 悪い	0	0	表面が乾いている
		湿潤		0.4	0.2	表面が湿っている
		にじみ出し・流出		0.8	0.4	水がにじみ出し、流出している

①湧水の状況分類

表3-9 湧水の着目点

	練石積擁壁	コンクリート擁壁	
① 乾 燥			
	<p>擁壁の崩壊の素因となる地下水の排水が良好で、安全な状態である。ただし、水抜穴が閉塞していないか注意する。</p>		

①湧水の状況分類

表3-9 湧水の着目点

	擁壁表面が湿っている	水抜き穴にコケが生育	水抜き穴に草本が生育
② 湿潤			
<p>積石等の間から水がしみ出ている場合は、常に擁壁表面が湿っていると判断する。 水抜き穴に手を入れた際の湿った感触や、コケや草本類の生育状況等から判断する。</p>			

①湧水の状況分類

表3-9 湧水の着目点

水抜き穴から流出	最近水が流出した痕跡	水の流出跡にコケが生育
		
<p>③ 水がにじみ出している状態として判断する</p>		

②擁壁の排水施設

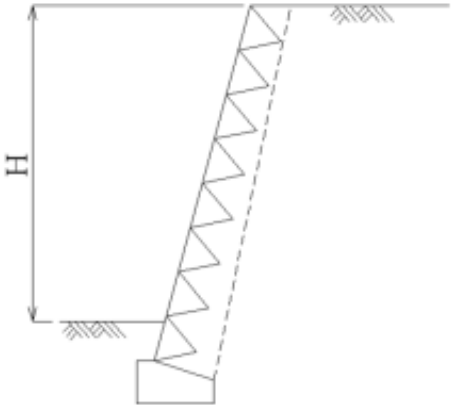
表-3 排水施設の設置状況分類表

分類	内容	模式図
(イ)タイプ	水抜孔及び天端排水溝があり天端付近で表面水の地盤への浸透が阻止されている場合。	
(ロ)タイプ	水抜孔はあるが、天端付近で表面水が浸透しやすい状況にある場合	
(ハ)タイプ	水抜孔が設置されていないか、あっても宅地造成等規制法及び都市計画法の基準を満たしていない場合(1ヶ所/3㎡、φ≧75mm)ただし、空積みの場合の対象外とする	

③擁壁の高さ

判定マー25

表3-13 擁壁高さの配点

区分	項目	分類	配点		擁壁高さ H
			A	B	
構造諸元	擁壁高さ	$H \leq 1\text{m}$	0	0	
		$1\text{m} < H \leq 3\text{m}$	0.2	0.1	
		$3\text{m} < H \leq 4\text{m}$	0.4	0.2	
		$4\text{m} < H \leq 5\text{m}$	0.6	0.3	
		$5\text{m} < H$	0.8	0.4	

基礎点計
 基礎点 = 湧水 + 排水施設等 + 擁壁高さ

基礎点の配点

手引き-15

(様式-1) 宅地擁壁 (手引き-15)

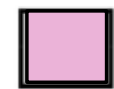
①湧水	乾燥	0	0
	湿潤	0.4	0.2
	にじみ出し、流出	0.8	0.4
②排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止	0	0
	水抜孔有、天端は表面水が浸透しやすい	0.4	0.2
	水抜孔無、あっても数・寸法が不適当	0.8	0.4
③高さ	H ≤ 1m	0	0
	1m < H ≤ 3m	0.2	0.1
	3m < H ≤ 4m	0.4	0.2
	4m < H ≤ 5m	0.6	0.3
	5m < H	0.8	0.4

拡大



基礎点	項目	□影響範囲に建物または道路がある		□影響範囲に建物または道路がない(B)		基礎点計 ①+②+③
		中	大	中	大	
①湧水	乾燥	0	0	0	0	0.8
	湿潤	0.4	0.2	0.2	0.2	
	にじみ出し、流出	0.8	0.4	0.4	0.4	
②排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止	0	0	0	0	0.8
	水抜孔有、天端は表面水が浸透しやすい	0.4	0.2	0.2	0.2	
	水抜孔無、あっても数・寸法が不適当	0.8	0.4	0.4	0.4	
③高さ	H ≤ 1m	0	0	0	0	0.8
	1m < H ≤ 3m	0.2	0.1	0.1	0.1	
	3m < H ≤ 4m	0.4	0.2	0.2	0.2	
	4m < H ≤ 5m	0.6	0.3	0.3	0.3	
	5m < H	0.8	0.4	0.4	0.4	

基礎点計
①+②+③



「①湧水 + ②排水施設 + ③擁壁の高さ」の合計値

危険度判定	□天 □中 □小 □無	中被害：4.5点～8.5点未満 (制限付き立入、通行しては可)
		大被害：8.5点～(危険、要避難、立入禁止)

変状程度の判定と配点

手引き-23

区分	項目	小					中					大							
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15			
変状形態と変状点	1 クラック	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15			
	2 水平移動	2	2.5	3.5	4	6	6	3.5	4	4.5	5	7	7	5	5.5	6	7	9	9
	3 不平等下・同地の開き	3	3.5	4	5	7	7	4.5	5	6	7	9	9	6	7	8	9	10	10
	4 ハラミ		4.5	5	6	8	8	6	7	8	9	9	9	8	9	10	10	10	10
	5 陥没・隆起	5	5.5	6	7	8	8	7	8	9	10	10	10	8	9	10	10	10	10
	6 傾斜の増大	6	6.5	7	8	9	9	7	8	9	9	10	10	8	9	10	10	10	10
	7 崩壊	9	9	10	10	10	10	8	9	10	10	10	10	9	10	10	10	10	10
	8 張り出し・陥没・傾斜の増大の併発					7													10
	9 基礎及び基礎地盤の被害																		10
	10 排水設備の状況				3						5								7
	11 陥没・隆起による水浸等の状況																		10

配点表

変状の程度	大			中			小		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1 クラック	2mm未満のクラックはあり、構体上の支障なし(コンクリート系構体の場合2mm未満)	2mm~20mm未満(コンクリート系構体の場合2mm~5mm未満)	20mm以上(コンクリート系構体の場合5mm以上)	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	5mm~50mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	50mm以上の目地上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	5mm~50mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	50mm以上の目地上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。
2 水平移動	5mm未満の隙間変位がある。	5mm~50mm未満の隙間変位がある。	50mm以上の隙間変位がある。	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	5mm~50mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	50mm以上の目地上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	5mm~50mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	50mm以上の目地上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。
3 不平等下・同地の開き	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	5mm~50mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	50mm以上の目地上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	5mm~50mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	50mm以上の目地上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	5mm~50mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	50mm以上の目地上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。
4 ハラミ	宅地周囲にデレンシオンクラック無し(コンクリート系構体の場合)	宅地周囲にデレンシオンクラック無し(コンクリート系構体の場合)	宅地周囲にデレンシオンクラック有り(コンクリート系構体の場合)	宅地周囲にデレンシオンクラック無し(コンクリート系構体の場合)	宅地周囲にデレンシオンクラック無し(コンクリート系構体の場合)	宅地周囲にデレンシオンクラック有り(コンクリート系構体の場合)	宅地周囲にデレンシオンクラック無し(コンクリート系構体の場合)	宅地周囲にデレンシオンクラック無し(コンクリート系構体の場合)	宅地周囲にデレンシオンクラック有り(コンクリート系構体の場合)
5 陥没・隆起	陥没が可視範囲に対し垂直以下、コンクリート系構体の場合:天端50mm未満の隆起	陥没が可視範囲に対し垂直以上、コンクリート系構体の場合:天端50mm以上の隆起	陥没が可視範囲に対し垂直以上、コンクリート系構体の場合:天端50mm以上の隆起	陥没が可視範囲に対し垂直以下、コンクリート系構体の場合:天端50mm未満の隆起	陥没が可視範囲に対し垂直以上、コンクリート系構体の場合:天端50mm以上の隆起	陥没が可視範囲に対し垂直以上、コンクリート系構体の場合:天端50mm以上の隆起	陥没が可視範囲に対し垂直以下、コンクリート系構体の場合:天端50mm未満の隆起	陥没が可視範囲に対し垂直以上、コンクリート系構体の場合:天端50mm以上の隆起	陥没が可視範囲に対し垂直以上、コンクリート系構体の場合:天端50mm以上の隆起
6 傾斜の増大	クラックを境にわずかに角度をなしている。 (コンクリート系構体の場合クラックを境にわずかに傾斜している。)	クラックを境に明らかに角度をなしている。 (コンクリート系構体の場合クラックを境に明らかに傾斜している。)	一旦して大であると判るもの。 (コンクリート系構体の場合クラックを境に傾斜している。又は、1mmでも露筋が現れ始めている。)	クラックを境にわずかに角度をなしている。 (コンクリート系構体の場合クラックを境にわずかに傾斜している。)	クラックを境に明らかに角度をなしている。 (コンクリート系構体の場合クラックを境に明らかに傾斜している。)	一旦して大であると判るもの。 (コンクリート系構体の場合クラックを境に傾斜している。又は、1mmでも露筋が現れ始めている。)	クラックを境にわずかに角度をなしている。 (コンクリート系構体の場合クラックを境にわずかに傾斜している。)	クラックを境に明らかに角度をなしている。 (コンクリート系構体の場合クラックを境に明らかに傾斜している。)	一旦して大であると判るもの。 (コンクリート系構体の場合クラックを境に傾斜している。又は、1mmでも露筋が現れ始めている。)
7 崩壊	中間層りから上が壊れている。	基礎部を壊して壊れている。	基礎部を壊して壊れている。	中間層りから上が壊れている。	基礎部を壊して壊れている。	基礎部を壊して壊れている。	中間層りから上が壊れている。	基礎部を壊して壊れている。	基礎部を壊して壊れている。
8 張り出し・陥没・傾斜の増大の併発	支柱にびびり入っている。	支柱のコンクリートが剥がれて露筋が見えている。	支柱の崩壊状態。	支柱にびびり入っている。	支柱のコンクリートが剥がれて露筋が見えている。	支柱の崩壊状態。	支柱にびびり入っている。	支柱のコンクリートが剥がれて露筋が見えている。	支柱の崩壊状態。
9 基礎及び基礎地盤の被害	大規模な沈下やクラックが生じている。			大規模な沈下やクラックが生じている。			大規模な沈下やクラックが生じている。		
10 排水設備の状況	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端排水溝にクラックが見られる。	左に加え、傾斜のクラック又は目地からの漏水がある。	漏水の増大、破損があり、排水機能が失われている。	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端排水溝にクラックが見られる。	左に加え、傾斜のクラック又は目地からの漏水がある。	漏水の増大、破損があり、排水機能が失われている。	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端排水溝にクラックが見られる。	左に加え、傾斜のクラック又は目地からの漏水がある。	漏水の増大、破損があり、排水機能が失われている。
11 陥没・隆起による水浸等の状況									

変状の程度の概要説明

被害の判定値 ※各項目ごとの最大値を加えた数 ※被害の程度は基礎・被害の程度無し	基礎点 + 被害点	0.4 + 8.0 = 8.4 点	☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0点(防災上問題無し) 小被害: 1~4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害: 4.5点~8.5点未満 (制限付き立入、通行していれば避難) 大被害: 8.5点~(危険、要避難、立入禁止)
	危険度判定	<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無	
所定記入者の意見 ※無被害の場合は記載無し	緊急 <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 重大の目込み <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可	(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。)	(備考:)

変状の程度(大・中・小)の概要説明

項目/程度	小	中	大
1 クラック幅	2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満。)	2mm~20mm未満 (コンクリート系擁壁の場合 2mm~5mm未満)	20mm以上 (コンクリート系擁壁の場合5mm以上)
2 水平移動 (伸縮目地前後のずれ)	5mm未満の隙間変位がある。	5mm~50mm未満の隙間変位がある	50mm以上の隙間変位がある
3 不同沈下・目地の開き (目地上下・左右の開き)	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	5mm~50mm未満の目地の上下のずれ又は目地の開きがある。	50mm以上の目地の上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。
4 ハラミ (テンションクラック・ずれ・中抜き)	小規模のハラミ及び中抜き(横石が1~2個は落ちる)	宅地地盤にテンションクラック無し 円弧すべりのおそれ無し	宅地地盤にテンションクラック有り 円弧すべりのおそれ有り
5 傾斜・倒壊	擁壁が前面地盤に対し垂直以下。(コンクリート系擁壁の場合:天端50mm未満の傾斜)	擁壁が前面地盤に対し垂直以上。(コンクリート系擁壁の場合:天端50mm以上の傾斜)	擁壁が前傾・倒壊してその機能を失っているもの。
6 擁壁の折損 (横・ななめひび割れから起きるもの。はらんでいるが曲線的でなく、クラックを境に鈍角に折れている)	クラックを境にわずかに角度をなしている。 (コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに前傾している。)	クラックを境に明らかに角度をなしており、抜け石があり、裏込めコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)	一見して大であると判るもの。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前傾している。又は、1mmでも剪断破壊があり後傾している。)
7 崩壊	中間部より上から滑っている。	基礎部を残して滑っている。	機能を果たしていない。
8 張り出し床版が擁壁の支柱の損傷	支柱にひびが入っている。	支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が見えている。	支柱の剪断破壊。
9 基礎及び基礎地盤の被害	大規模な沈下やクラックが生じている。		
10 排水施設の変状	天端排水溝がずれ、欠損がある。又は、天端背面、側面面にクラックが見られる。	左に加え擁壁のクラック又は目地からの湧水がある。	水抜孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。
11 擁壁背面の水道管等破裂	破裂して水が漏出している。		

変状の程度
大・中・小の概要説明

擁壁の変状形態と変状点

手引き-23

区分	項目	程度 小						中						大					
		傾斜	傾斜	傾斜	2段	露出	空積	傾斜	傾斜	傾斜	2段	露出	空積	傾斜	傾斜	傾斜	2段	露出	空積
変状形態と変状点	1 クラック	1	2	3	4	5	/	25	35	4	5	7	/	4	5	6	7	8	/
	2 水平移動	2	25	35	4	6	6	35	4	45	5	7	7	5	55	6	7	9	9
	3 不図比下・目地の開き	3	35	4	5	7	/	45	5	6	7	9	/	6	7	8	9	10	/
	4 ハラミ	/	45	5	6	8	8	/	6	7	8	9	9	/	8	9	10	10	10
	5 傾斜・剥離	5	55	6	7	8	/	7	8	8	9	10	/	8	9	10	10	10	/
	6 擁壁の折損	6	65	7	8	9	/	7	8	9	9	10	/	8	9	10	10	10	/
	7 崩壊	/	9	9	10	10	8	/	10	10	10	10	9	/	10	10	10	10	10
	8 露出・目詰り・擁壁の木材の腐敗	/	/	/	/	7	/	/	/	/	/	9	/	/	/	/	/	10	/
	9 基礎及び基礎地盤の劣化等											10							
	10 排水設備の変状	3						5						7					
	11 擁壁背面の排水管等劣化											10							
項目/程度		小						中						大					

1.練石積クラック

判定マ参考-1

項目/程度	小	中	大
練石積クラック	2mm未満	2mm～20mm未満	20mm以上



1.コンクリート系クラック

判定マ参考-1

項目/程度	小	中	大
コンクリート系クラック	2mm未満	2～5mm未満	5mm以上



2.水平移動

判定マ参考-2

項目/程度	小	中	大
水平移動	5mm未満 の隙間(変位)	5mm~50mm の隙間(変位)	50mm以上 の隙間(変位)



伸縮目地の前後のずれで判断

3. 不同沈下／目地開き

判定マ参考-3

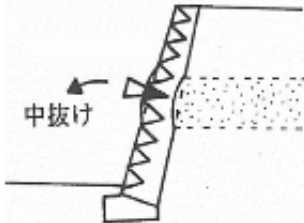
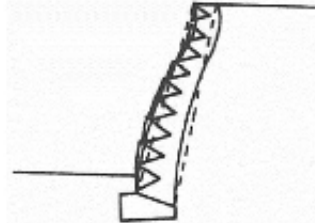
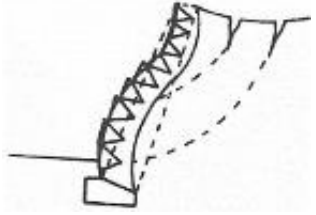



項目／程度	小	中	大
不同沈下 ／目地開き	5mm未満の 目地の上下ずれ 左右の開き	5mm～50mmの 目地の上下ずれ 左右の開き	50mm以上の 目地の上下ずれ 左右の開き



4. ハラミ

判定マ-28

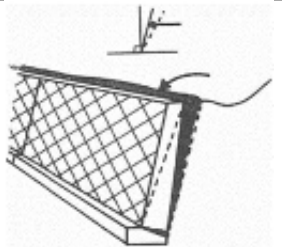





表3-15(1) 擁壁の変状の程度「大・中・小」の説明

	小被害	中被害	大被害
共通事項	変状を生じているが、その部分を補修することにより、その機能が回復するもの。	被災を受けており、補修又は部分的な改修によりその機能が回復するもの。	致命的な打撃を受け、その機能を失っているもの。また、復旧には全体の改修を要するもの。
ハラミ	 <p>局部的なハラミ及び中抜け (積石が1~2個抜け落ちる)</p>	 <p>宅盤にテンションクラック無し。円弧すべりを認めず</p>	 <p>宅盤にテンションクラック有り。円弧すべりのおそれ有り</p>
			

5. 前傾・倒壊

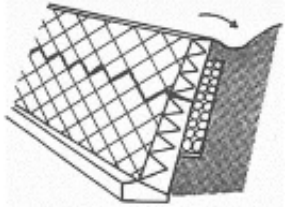
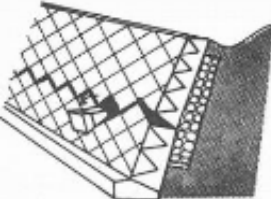
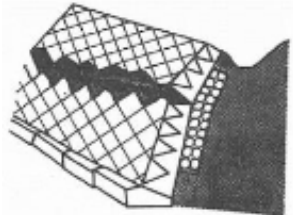



判定マ-29

表3-15(2) 擁壁の変状の程度「大・中・小」の説明

	小被害	中被害	大被害
共通事項	変状を生じているが、その部分を補修することにより、その機能が回復するもの。	被災を受けており、補修又は部分的な改修によりその機能が回復するもの。	致命的な打撃を受け、その機能を失っているもの。また、復旧には全体の改修を要するもの。
前傾・倒壊	 <p>擁壁が正常位置より前傾している。</p>	 <p>擁壁が前面地盤に対し直垂以上に前傾している。</p>	 <p>擁壁が前傾倒壊して、その機能を失っている。</p>
			

6-1. 折損(石積み)




表3-15(2) 擁壁の変状の程度「大・中・小」の説明

	小被害	中被害	大被害
共通事項	変状を生じているが、その部分を補修することにより、その機能が回復するもの。	被災を受けており、補修又は部分的な改修によりその機能が回復するもの。	致命的な打撃を受け、その機能を失っているもの。また、復旧には全体の改修を要するもの。
擁壁の折損(石積み)	 <p>クラックを境にわずかに後傾している。</p>	 <p>クラックを境に明らかに後傾しており、抜け石があり、裏込めコンクリートが見える。</p>	 <p>基礎部を含めて完全に機能を失っている。</p>
			

6-2. 折損(コンクリート)

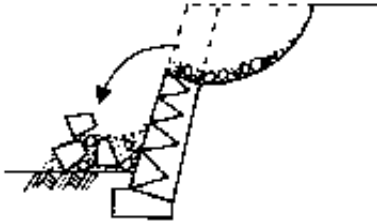
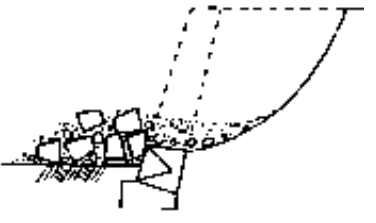




判定マ-29

表3-15(2) 擁壁の変状の程度「大・中・小」の説明

	小被害	中被害	大被害
共通事項	変状を生じているが、その部分を補修することにより、その機能が回復するもの。	被災を受けており、補修又は部分的な改修によりその機能が回復するもの。	致命的な打撃を受け、その機能を失っているもの。また、復旧には全体の改修を要するもの。
擁壁の折損 (コンクリート)			
	クラックを境に上部がわずかに前傾している。	クラックを境に折れて前傾している。	せん断破壊があり、後傾している。

7.練積み擁壁の崩壊

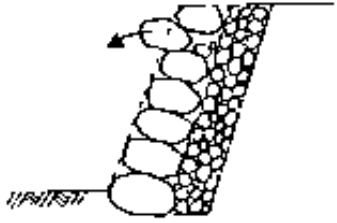

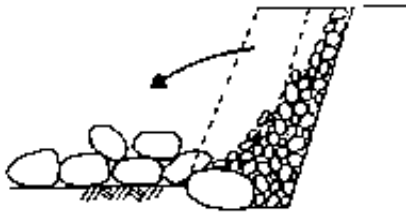



表3-15(2) 擁壁の変状の程度「大・中・小」の説明

	小被害	中被害	大被害
共通事項	変状を生じているが、その部分を補修することにより、その機能が回復するもの。	被災を受けており、補修又は部分的な改修によりその機能が回復するもの。	致命的な打撃を受け、その機能を失っているもの。また、復旧には全体の改修を要するもの。
崩壊	 <p>上部1/2程度まで滑り崩壊を起こしている。</p>	 <p>基礎部を残して滑り崩壊している。</p>	 <p>基礎部を含めて全て崩壊している。機能を失っている。</p>
			

7.空石積擁壁の崩壊・崩落

判定マ-29

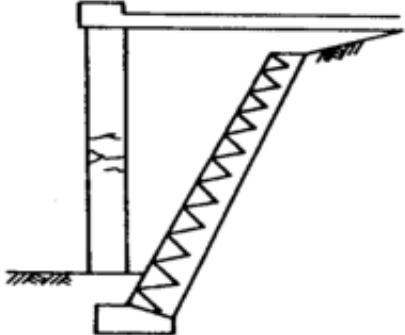
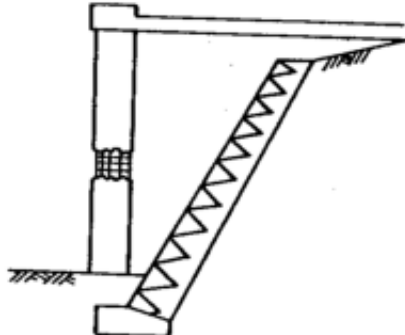
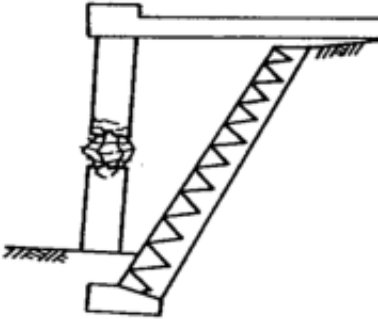
表3-15(2) 擁壁の変状の程度「大・中・小」の説明

	小被害	中被害	大被害
共通事項	変状を生じているが、その部分を補修することにより、その機能が回復するもの。	被災を受けており、補修又は部分的な改修によりその機能が回復するもの。	致命的な打撃を受け、その機能を失っているもの。また、復旧には全体の改修を要するもの。
空石積擁壁の崩壊・崩落	 <p>積石がずれている。</p>	 <p>上段の部分が崩壊している</p>	 <p>全体が崩壊している。</p>
			

8.張出し床版付擁壁の支柱の損傷

判定マ-30

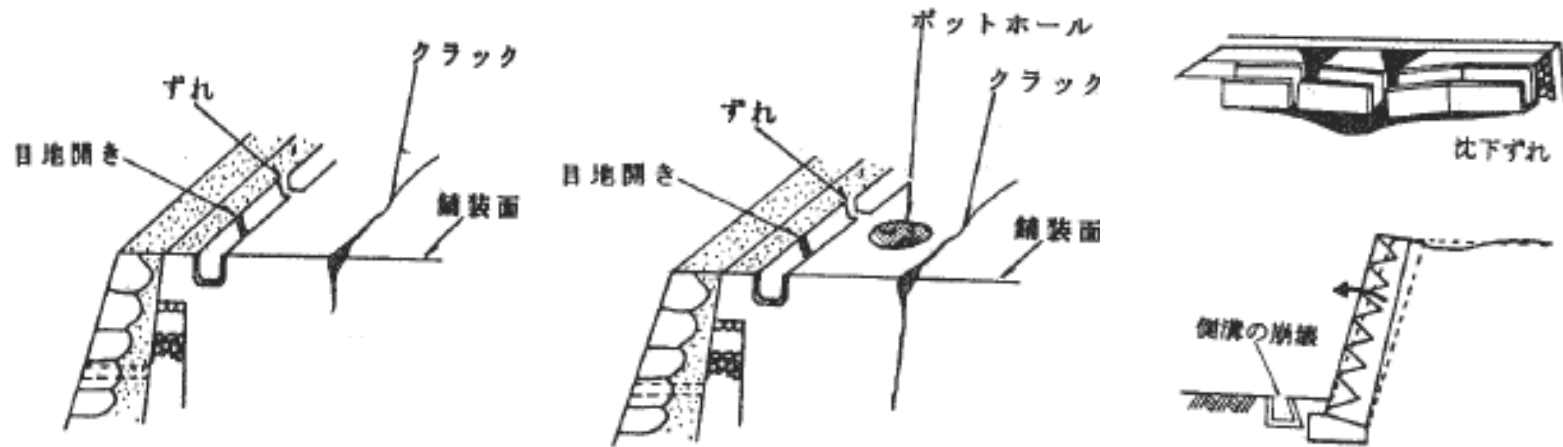
表3-15(3) 擁壁の変状の程度「大・中・小」の説明

	小被害	中被害	大被害
共通事項	変状を生じているが、その部分を補修することにより、その機能が回復するもの。	被災を受けており、補修又は部分的な改修によりその機能が回復するもの。	致命的な打撃を受け、その機能を失っているもの。また、復旧には全体の改修を要するもの。
張出し床版付擁壁の支柱の損傷	 <p>支柱にひびが入っている。</p>	 <p>支柱のコンクリートが剥がれて鉄筋が露出している。</p>	 <p>支柱がせん断破壊して鉄筋が座屈している。機能を失い、下部の擁壁も崩壊のおそれがある。</p>

9.基礎及び基礎地盤の被害



10 排水施設の変状



11. 擁壁背面の水道管の破裂



>破裂して水が流出している

擁壁被害の判定(無被害)

手引き-2 1

被害の判定値 <small>※基礎点に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し</small>	基礎点	+	被害点	☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害 ：0点(防災上問題無し) 小被害：1～4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害：4.5点～8.5点未満 (制限付き立入、進行していれば避難) 大被害：8.5点～(危険、要避難、立入禁止)	
	<input type="text"/>	+	<input type="text" value="0"/>		
= <input type="text"/>			点		
危険度判定	<input type="checkbox"/> 大	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 小	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
所見記入者の意見 <small>※無被害の場合お記載無し</small>	緊急	<input type="checkbox"/> 大	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 小	(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。)
	拡大の見込み	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 判断不可	(備考：)

擁壁被害の判定

手引き - 2 3

被害の判定値 <small>※基礎点に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・変状点の記載無し</small>	基礎点 + 変状点 0.4 + 8.0 = 8.4 点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1～4.5点未満 (当面は防災上問題無し) 中被害： 4.5点～8.5点未満 (制限付き立入、進行していれば避難) 大被害： 8.5点～(危険、要避難、立入禁止)
	危険度判定	<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無	
所見記入者の意見 <small>※無被害の場合は記載無し</small>	緊急 <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 拡大の見込み <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可小	(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。) (備考：)	

「被害程度の判定値」より判定する

所見(記入者の意見):緊急度

手引き-3

※ 無被害の場合は記載しなくてよい。

大→すぐに措置しなければならない。

明らかに交通が困難な状況で家屋等個人の財産が崩壊しており、そのまま放っておくと構造物や人命に危険が及びそうな二次的災害が起こり得るもの。

中→ある程度の日数は放置しておくことができる。

やや交通が困難で、家屋等個人の財産に被害が見受けられ、長期間放っておくには危険すぎると思われるもの。

小→ある程度の期間は放置しておくことができる。

交通はさほど困難ではなく、家屋等にもあまり被害は見受けられない。
構造物や人命に対して危険ではないもの。

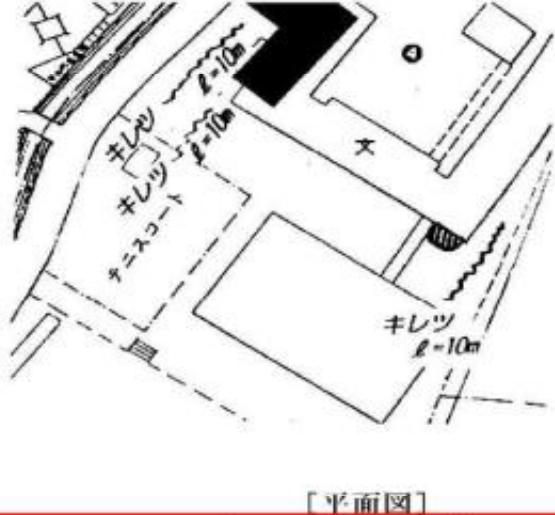
所見(記入者の意見):拡大の見込み

手引き-3

- 「拡大の見込み」の有無の判断は、危険度の評価、緊急度及び現場の状況等を総合的に勘案して該当するものをチェックする。
- ここに示す「拡大の見込み」は、被害そのものが今後どのようなようになるのか、収束するのか、拡大するのかを考慮し、拡大をする場合の「拡大の見込み」として判定士が記入するものである。
- 判定士が記入する拡大の見込みの「有・無・判断不可」については、危険度の評価、緊急度、現場の状況、今後の天候の見込み、余震の継続、被害箇所周辺の施設など、総合的に勘案し「評価」する。

特記事項の記入

手引き-26

	<p>陥没の深さ：約30cm</p> <p>陥没 3m×2m×0.3m=1.8m³ キレツ3箇所</p> <p>[断面図]</p>
<p>被災写真の有無</p>	<p><input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [B-2 ①~⑧]</p>
<p>特記事項</p>	<p>キレツや陥没の被害自体は大きいが居住者のいない学校なので、避難するほど危険ではない。</p>

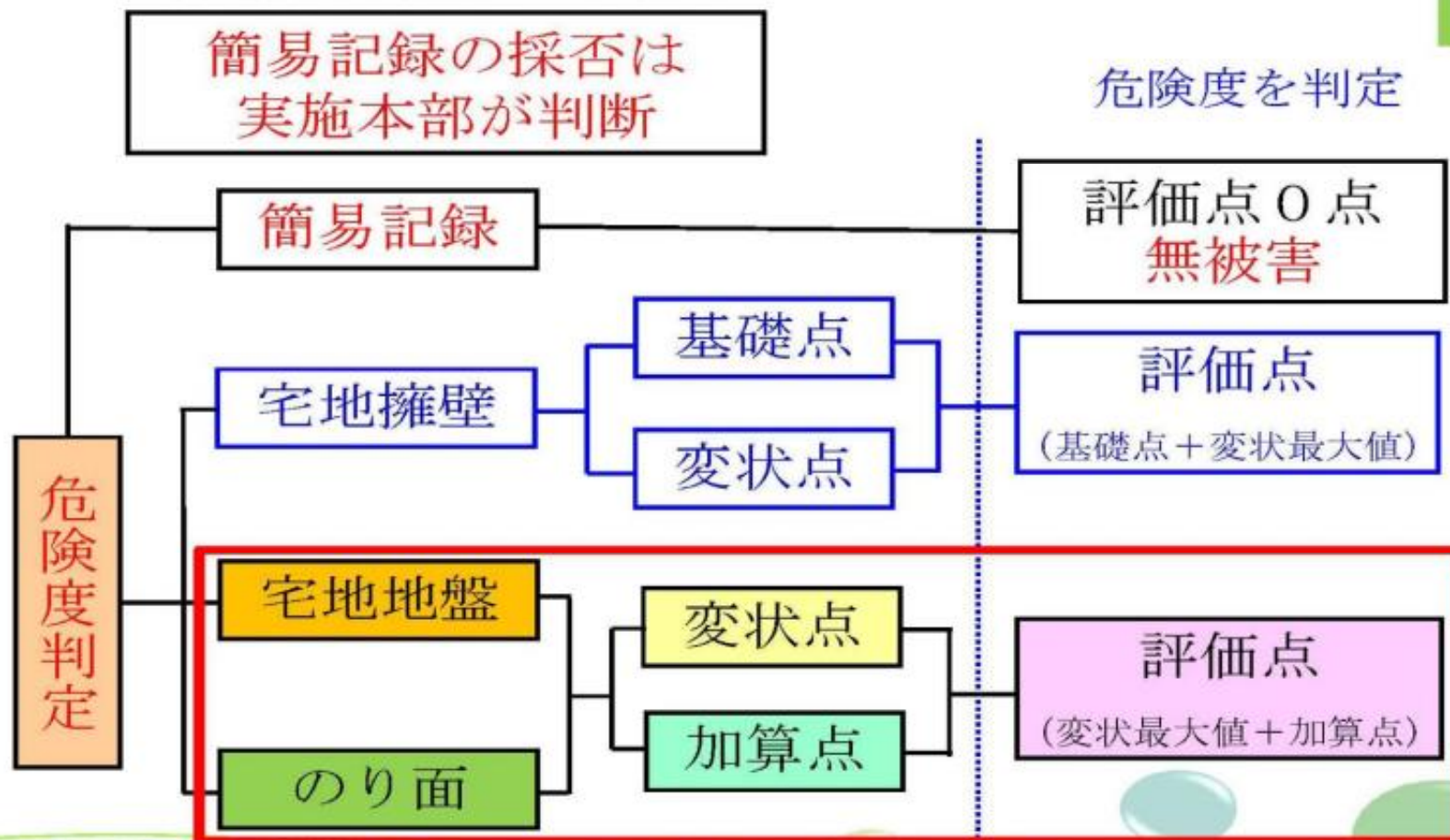
PartIV 宅地地盤・のり面調査票



新潟県中越地震の被害

3.1 危険度判定の実施

判定マ-13



宅地地盤の危険度評価

(1) 宅地地盤の調査・判定の手順

判定マ-40

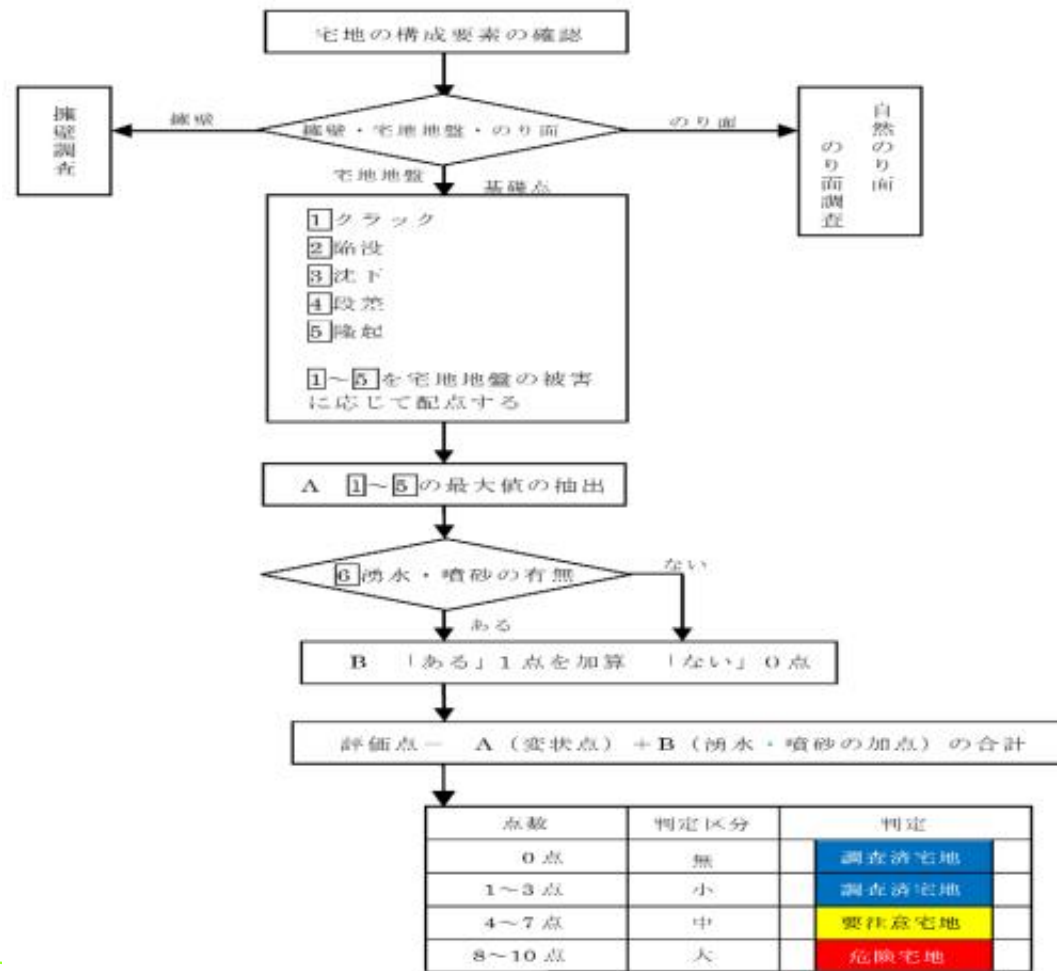


図3-6 宅地地盤の危険度判定のフロー

(3) 変状項目

1) 宅地地盤のクラック

判定マー43

変状の程度「大・中・小」の概要説明と配点						
項目	小		中		大	
クラック(幅)	3cm未満	1	3~15cm未満又は複数	3	15cm以上又は全面	5
クラック						
						

(3) 変状項目

2) 宅地地盤の陥没

判定マ-44

変状の程度「大・中・小」の概要説明と配点							
項目		小		中		大	
宅地陥没	陥没(深さ)	20cm未満	2	20～50cm未満	4	50cm以上	6
							




(3) 変状項目 3) 宅地地盤の沈下

判定マ-45

変状の程度「大・中・小」の概要説明と配点							
項目		小		中		大	
宅地沈下	沈下 (沈下量)	10cm未満	2	10～25cm未満	4	25cm以上	7

(3) 変状項目 3) 宅地地盤の段差





判定マー46

変状の程度「大・中・小」の概要説明と配点							
項目		小		中		大	
段差(段差量)		20cm未満	3	20～50cm未満	5	50cm以上	8
宅地 段差							
							

(3) 変状項目

5) 宅地地盤の隆起

判定マー47

変状の程度「大・中・小」の概要説明と配点							
項目		小		中		大	
隆起(隆起量・規模)		20cm未満	7	20～50cm未満	8	50cm以上	9
宅地隆起							
							

(3) 変状項目

6) 宅地地盤の湧水・噴砂

判定マ-48

変状の程度「大・中・小」の概要説明と配点	
湧水・噴砂	湧水・噴砂があるところの「最大値」の点数に「1点」加える
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="text-align: center;"><p>(a) 液状化の被害</p></div><div style="text-align: center;"><p>(b) 地震により湧水が出た箇所</p></div></div>

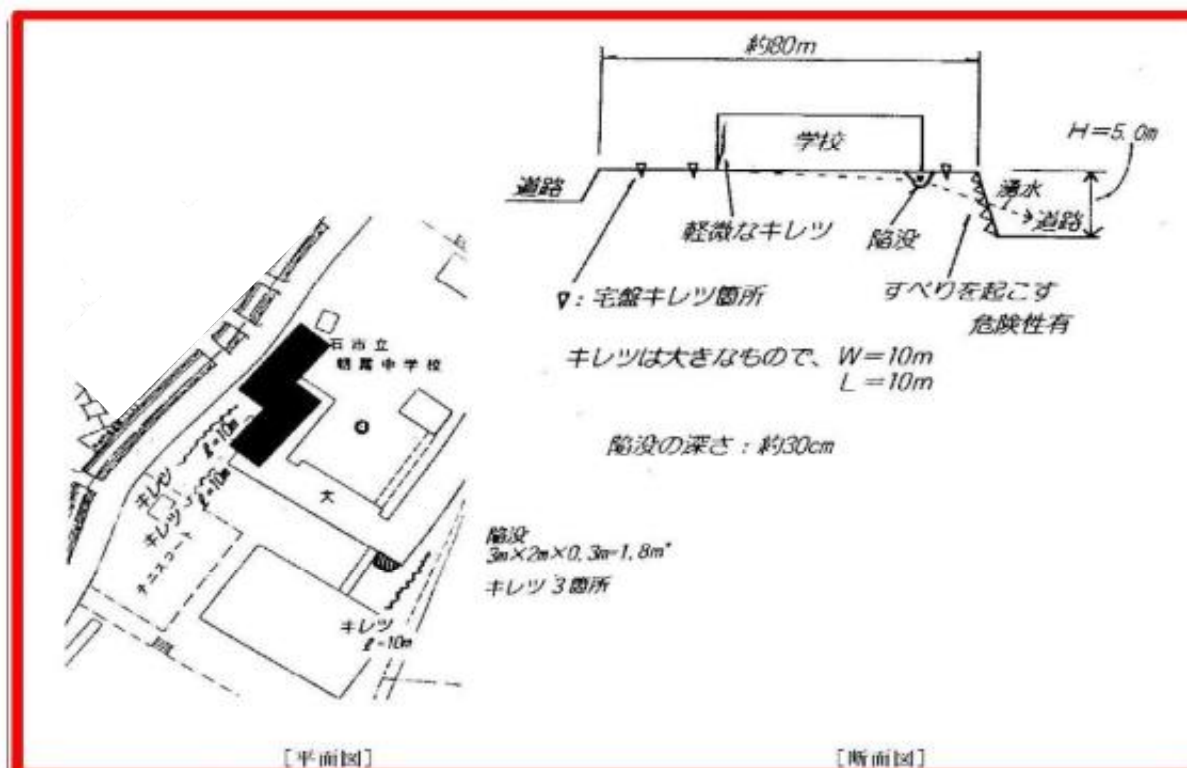
被災状況図の記入例

手引き-26

<被災状況図>					応急措置					
					□済 □未了					
宅地地盤					のり面・自然斜面					
1. クラック	2. 陥没	3. 沈下	4. 段差	5. 隆起	1. クラック	2-1. ハラミ	2-2. 盤ぶくれ	3. ガリ浸食	4-1. 滑落	4-2. 崩壊
5. のり面保護工変状		6. 排水施設の変状								
		<p>枠内土砂流出 (枠浮上り)</p>								

被災状況図の記入

手引き-26



被災写真の有無	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有-写真番号 [B-2 ①~⑧]
特記事項	キレツや陥没の被害自体は大きいが生徒のいない学校なので、避難するほど危険ではない。	

宅地地盤の変状形態と変状点

手引き-27

変状形態と配点表							
宅地地盤	変形状態のチェック(複数可)	小		中		大	
	1 クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15cm 未満又は 複数	3	15cm 以上又は全面	5
	2 陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm未満	4	50 cm以上	6
	3 沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm未満	4	25 cm以上	7
	4 段差(段差量)	20 cm未満	3	20~50 cm未満	5	50 cm以上	8
	5 隆起(隆起量)	20 cm未満	7	20~50 cm未満	8	50 cm以上	9
	6 湧水、噴砂	□無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)					

(5) 宅地地盤に伴う被害の判定

被害の判定値 <small>※基礎部に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し</small>		5 点	☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1～3 点(当面は防災上問題無し) 中被害 ： 4～7 点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害： 8～10 点(危険、要避難、立入禁止)
危険度判定		<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無	
所見記入者の意見 <small>※無被害の場合は記載無し</small>	緊急度	<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小	(人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)
	拡大の見込	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可	(備考：)

手引き-27

点数	判定区分	判定	
0	無	防災上の問題はないと考えられる	調査済宅地
1～3点	小	変状は見られるが当面は防災上の問題はない	調査済宅地
4～7点	中	変状が著しく、当該住宅に立ち入る場合は、時間、人数を制限するなど十分注意する。また、変状が進行していれば避難も必要	要注意宅地
8～10点	大	変状等が特に顕著で危険である。避難立入禁止措置が必要	危険宅地

判定マ-50

特記事項の記入

陥没の深さ：約30cm

陥没
3m×2m×0.3m=1.8m³
キレツ3箇所

[平面図] [断面図]

被災写真の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有→写真番号 [B-2 ①~⑧]
特記事項	キレツや陥没の被害自体は大きいが居住者のいない学校なので、避難するほど危険ではない。

宅地地盤に関する被害



- 1. 地盤の沈下
- 2. 地盤のクラック
- 3. 地盤の陥没

宅地地盤に関する被害



4. 地盤の液状化



5. 地盤の隆起



6. 段差

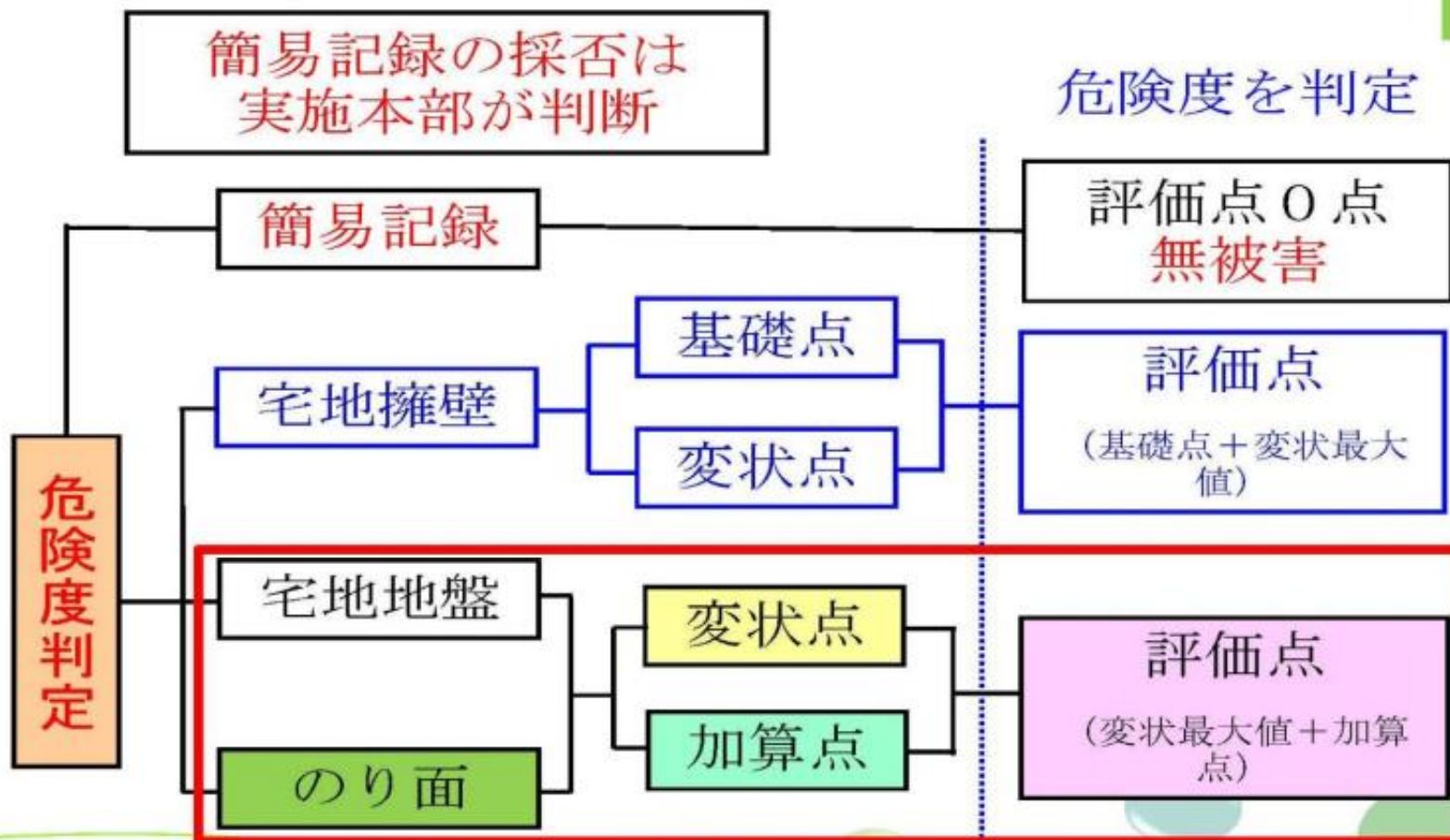
3. 4 宅地のり面等の危険度判定



2011年東日本大震災での福島市
あさひ台の被害

危険度判定の実施フロー

判定マー13



(1) 宅地のり面・自然のり面調査・判定の手順(上)

判定マー52

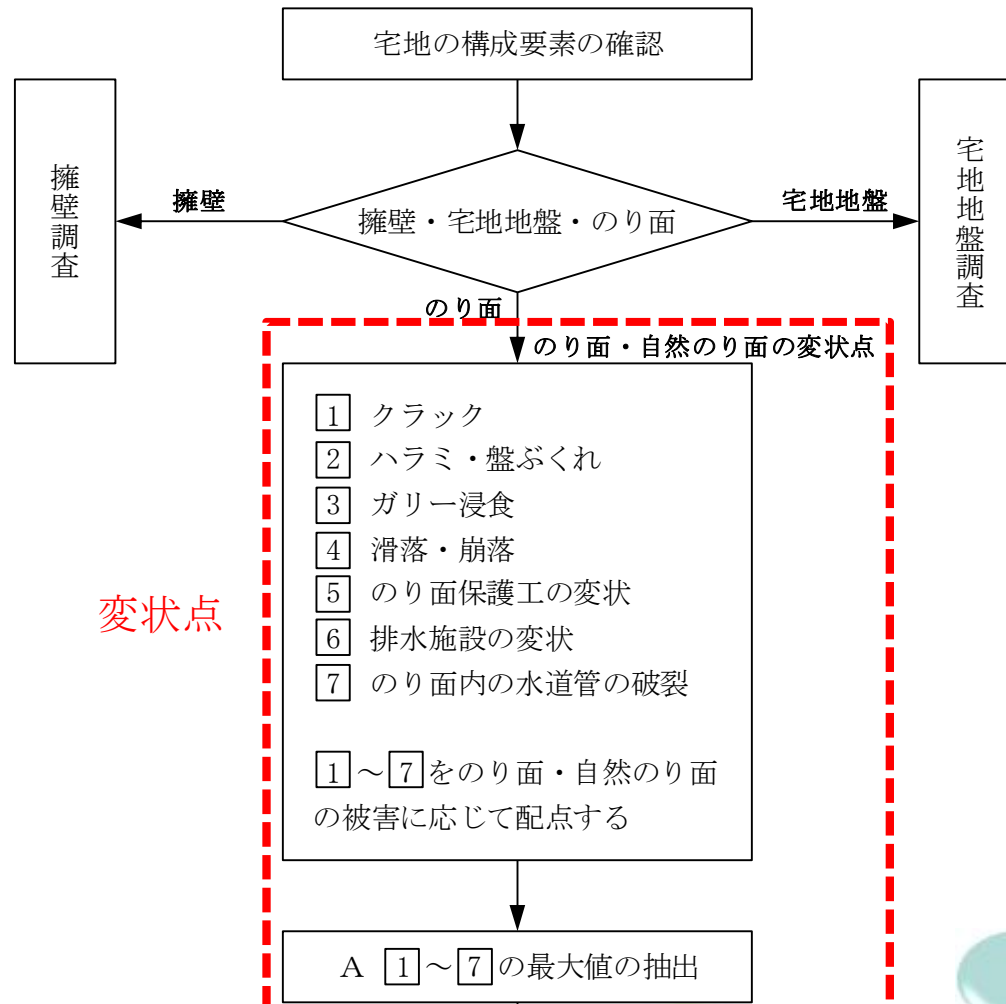


図3-9 宅地のり面・自然のり面の危険度判定のフロー

(1) 宅地のり面・自然のり面調査・判定の手順(下)

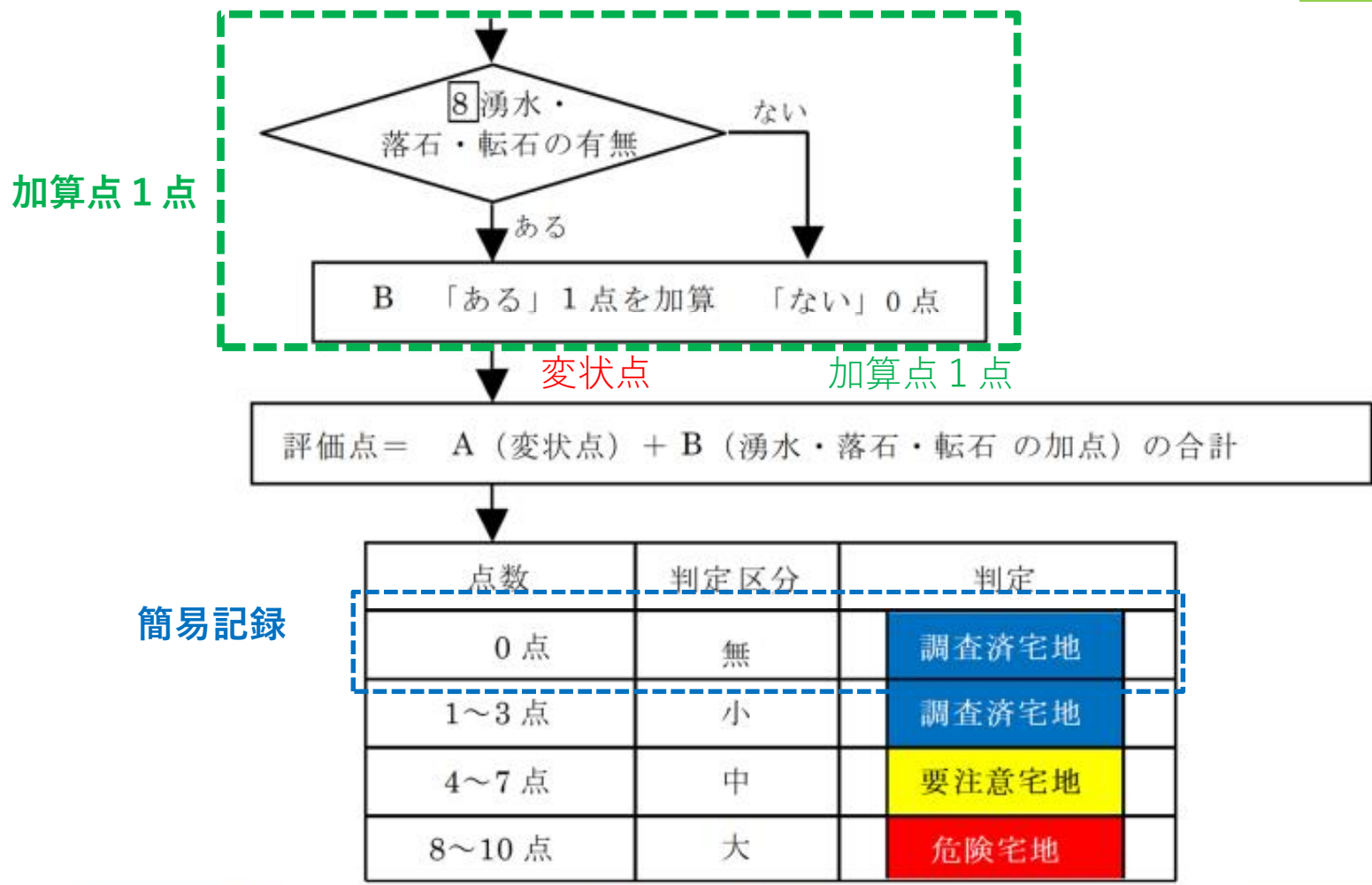


図3-9 宅地のり面・自然のり面の危険度判定のフロー

(2)宅地のり面の基礎的条件

判定マ-53

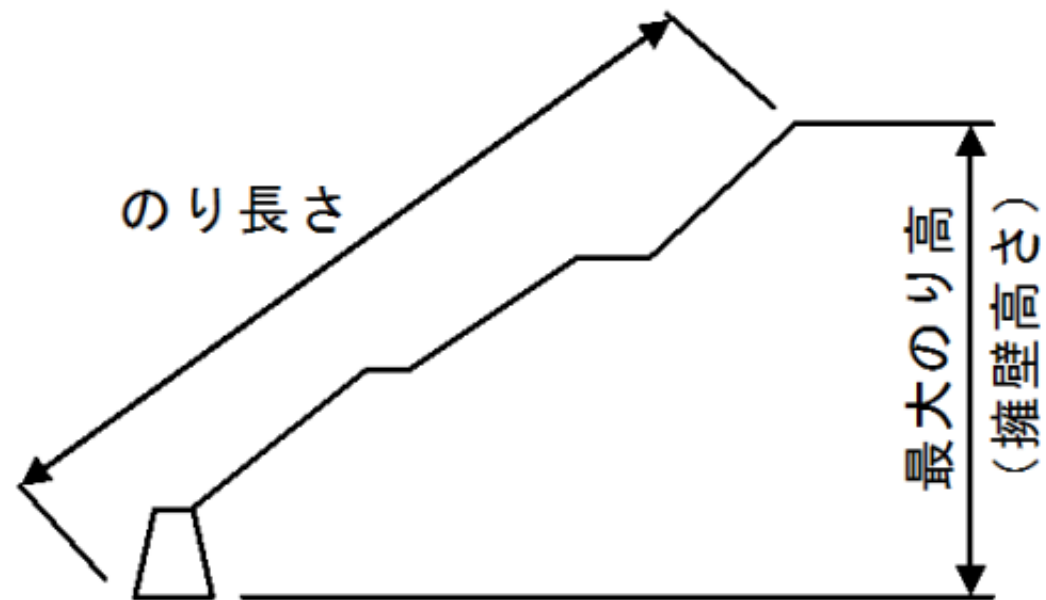


図3-11 宅地のり面高さ・長さ

(3) 変状項目 1)のり面のクラック

判定マ-54

項目/程度	小	中	大
クラック (幅)	3cm未満又は単数	3~15cm又は複数	15cm以上又は全面
	1	2	3



(3) 変状項目

2)のり面のハラミ・盤ぶくれ

判定マー55

項目／程度	小	中	大
ハラミ・ 盤ぶくれ	10cm未満又は 1宅地ごとの のり面等面積 に対し10%未満	10～30cm未満又は 1宅地ごとの のり面等面積 に対し10～50%	30cm以上又は 1宅地ごとの のり面等に対し50% 以上
	3	4	5



(3) 変状項目
3) ガリー浸食

判定マ-56

項目/程度	小	中	大
ガリー浸食	クラックなどが誘因となって雨滴による浸食が現れはじめた段階	のり面の表土が雨裂に陥没するなど放置していると被害が広がるおそれのあるもの	洞穴状や滝壺状にガリーが進展して家屋の基礎やのり面等の下側に被害を及ぼすような状態
	6	7	8



深い場合



全面的に生じている場合

変状項目

3)ガリー浸食

判定マ-56



(3) 変状項目:4) 滑落・崩落

判定マ-57

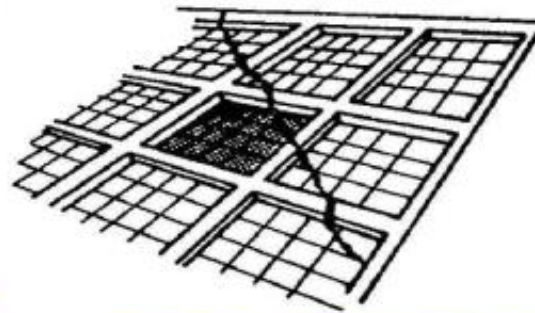
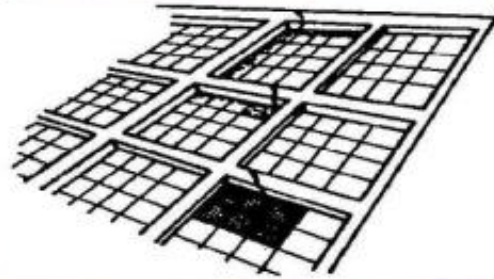
項目/程度	小	中	大
滑落・崩落	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小崩壊	表層すべりが進んでえぐり取られたような状態放置すると拡大するおそれのあるもの、又はのり面中部までの崩壊	全面的なすべり崩壊で、さらに拡大のおそれがあるもの、又はのり面底部を含む全崩壊
	7	8	9



(3) 変状項目
5) 滑落・崩落

判定マ-62

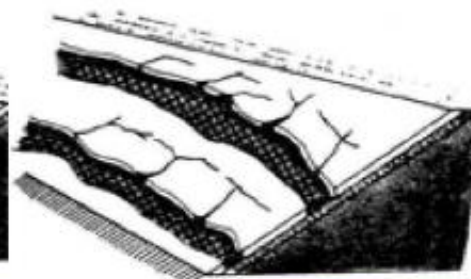
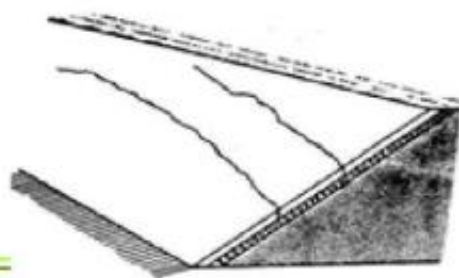
項目/程度	小	中	大
のり面保護工 (のり枠工)	<p>のり枠の間詰め陥没。コンクリート吹付工にわずかにテンションクラックが見られるが吹付工のずれは認められない程度</p>	<p>のり枠の部分的な破損。又コンクリート吹付工のクラック部分で陥没・ずれが見受けられる</p>	<p>のり枠の浮上り破壊。コンクリート吹付工のラス金鋼が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる</p>
	7	8	9



(3) 変状項目：5)のり面保護工

判定マ-62

項目/程度	小	中	大
のり面保護工 (コンクリート吹付工)	のり枠の間詰め陥没。コンクリート吹付工にわずかにテンションクラックが見られるが吹付工のずれは認められない程度	のり枠の部分的な破損。又コンクリート吹付工のクラック部分で陥没・ずれが見受けられる	のり枠の浮上り破壊。コンクリート吹付工のラス金鋼が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる
	7	8	9



(3) 変状項目：5)のり面保護工

判定マー58

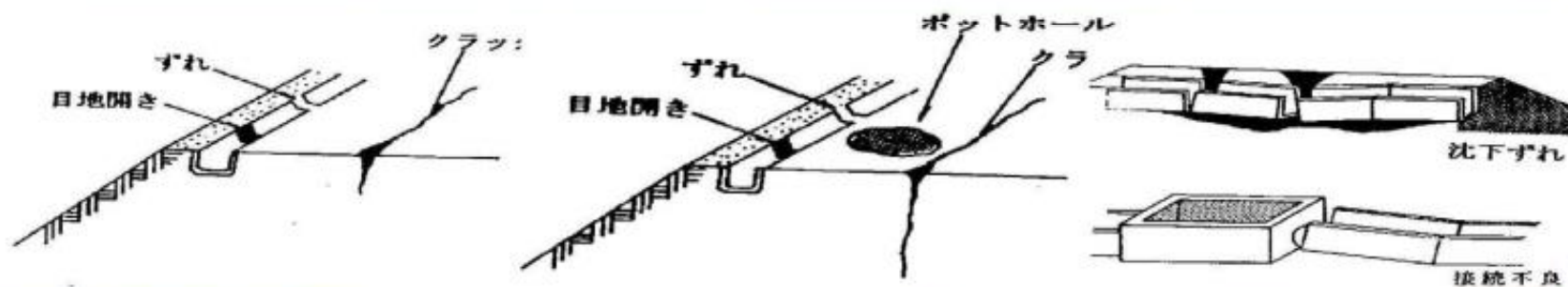


(3) 変状項目

6)排水施設の変状

判定マ-59

項目/程度	小	中	大
排水施設 の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる	左に加え、のり面のクラック、又は目地からの湧水がある	排水溝が破断沈下するなど、排水機能が失われている
	3	5	7



(3) 変状項目
6)排水施設の変状

判定マー59



(3) 変状項目

7) 水道管破裂/湧水・落石・転石

判定マ-59

項目/程度	小	中	大
のり面内の水道管等の破裂	破裂して水が流出している		
	8		
湧水・落石 転石	湧水・落石・転石の有無を確認する		
	大中小ではなく有無を確認し、1点数を加算		



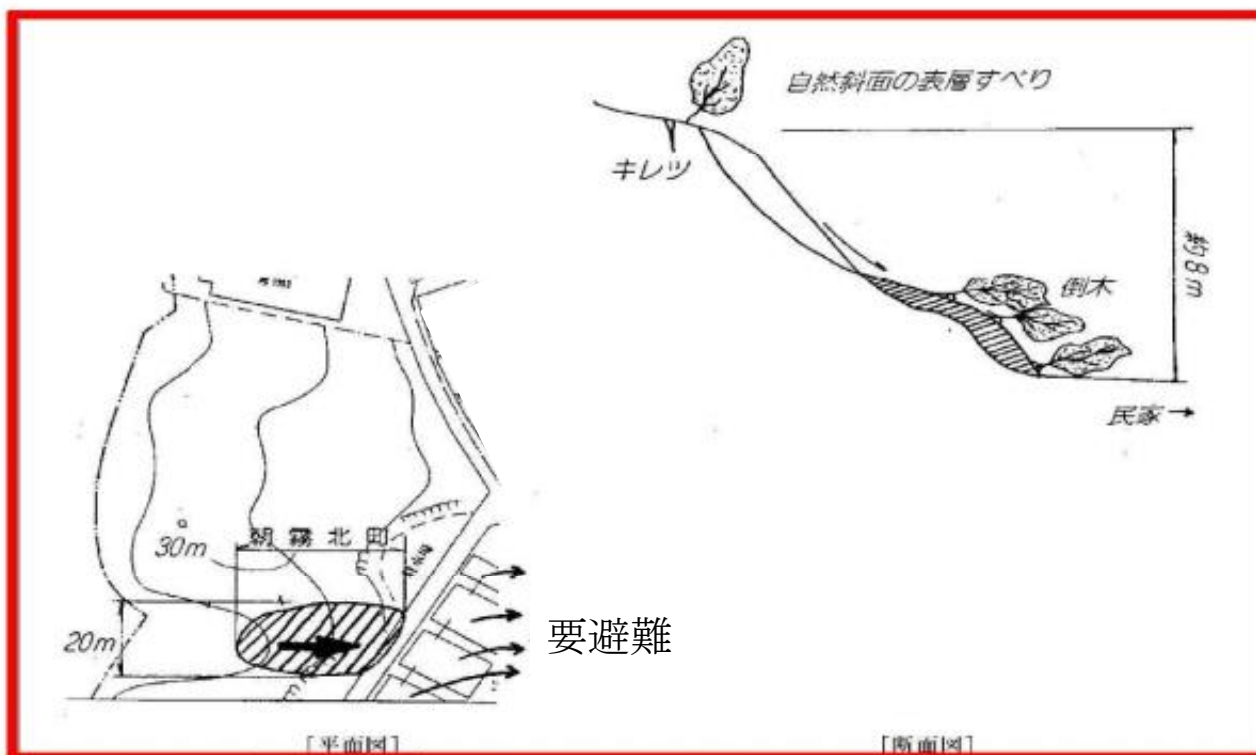
のり面・自然斜面の被災状況図の記入例

手引き-30

<被災状況図>					応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了					
宅地地盤					のり面・自然斜面					
1. クラック	2. 陥没	3. 沈下	4. 段差	5. 隆起	1. クラック	2-1. ハラミ	2-2. 盤ぶくれ	3. ガリ浸食	4-1. 滑落	4-2. 崩壊
5. のり面保護工変状		6. 排水施設の変状								

被災状況図の記入

手引き-30



被災写真の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 → 写真番号 [D-2 ①~⑥]
特記事項	それほど大きな表層すべりではないが、前方に民家があり斜面にもキレツがあって二次災害のおそれもあるので避難が必要であろう。

のり面・自然斜面の基礎的条件

のり面・自然斜面の基礎的条件					
懸崖	岩	石灰岩	砂岩	不明	オーバーハング
主 線	崖頂上	崖頂上	崖頂上	崖頂上	崖頂上
のり面高	最大高	平均高	7 m	のり面保護工	無
現在のり面保護工	のり面保護工	なし	なし	無	無
のり面勾配	45 度	なし	なし	のり面の上部	のり面の中部
のり長さ	7 m	なし	なし	のり面の下部	崖面
				上部	下部

実 状 点 数 と 配 点 表					
変形状態のチェック(配点)	小		中		大
	1 クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15 cm未満又は 幅数	3
2 陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm未満	4	50 cm以上
3 沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm未満	4	25 cm以上
4 段差(高さ)	20 cm未満	3	20~50 cm未満	5	50 cm以上
5 突起(高さ)	20 cm未満	7	20~50 cm未満	8	50 cm以上
6 漏水、積砂	□無 □有→1点(上の点数に1点加える)				
変形状態のチェック(配点)					
1 クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3~13 cm未満又は 幅数	2	15 cm以上又は全面
2 ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10~30 cm未満	4	30 cm以上
3 ガリー(浸食)	クラックなどが溝状 となって雨による 浸食が現れはじめた 段階。	6	のり面の表土が雨 に浸食するなど浸食 が著しくなっている と被害が広がる おそれのあるも の。	7	洞穴状や陥没状にガ リーが進展して家屋 の基礎やのり面等 の土層に被害を及ぼす ような状態。
4 陥没(陥没)	部分的な表土すべ り、又はのり面上部 の小陥没。	7	表土すべりが進んで えぐり取られたよう な状態。陥没すると 拡大するおそれのある もの、又はのり面 中部までの陥没。	8	全面的なすべり陥没 で、さらに拡大のお それがあるもの、又 はのり面底部を含む 全陥没。
5 のり面保護工の変状 (納生工は除く)	例えば、のり面の固 結め陥没。又はコン クリート吹付工にお よびコンクリート吹 付工のずれが認めら れるが認められない 程度。	7	例えば、のり面の部 分的な陥没。又はコン クリート吹付工の クラック部分が陥 没・ずれが見受けら れる。	8	例えば、のり面の浮 上り陥没。又はコン クリート吹付工のラ ス金網が陥没し、コン クリート吹付面にも 陥没が見受けられ る。
6 排水施設の状況	天端排水溝にずれ、 欠陥がある。又は、天 端排水溝、無断溝にク ラックが見られる。	3	右に加え、のり面の クラック、又は日地 からの湧水がある。	5	排水溝が陥没沈下す るなど、排水機能が 失われている。
7 のり面内の水溜まりの発生	確認して水が溜まっている。				
8 漏水、落石・転石	□無 □有→1点(上の点数に1点加える)				
危険判定	9 点		※被害程度の点数と危険度判定※ 無被害: 0 点(見直し不要) 小被害: 1~3 点(当面は防災上問題無し) 中被害: 4~7 点(当面は注意、通行しては危険) 大被害: 8~10 点(危険、緊急修繕、立入禁止)		
危険判定	大	中	小	無	
危険判定	大	中	小	無	(人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)
危険判定	大	中	小	無	(備考:)

のり面・自然斜面の基礎的条件

手引き-7

■ のり高

のり面高さの記入(既存資料や実測による)
→ 不可能な場合は目測による

■ のり面勾配

既存資料又は現地測定により、のり面勾配を記入する。

■ のり長さ

のり面の長さを記入する

■ オーバーハング

自然斜面の場合、オーバーハングの有無をチェックする。

のり面・自然斜面の変状形態と変状点

手引き - 31

変形状態のチェック(複数可)	小		中		大	
	1 クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3~15 cm未満又は複数	2	15 cm以上又は全面
2 ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10~30 cm未満	4	30 cm以上	5
3 ガリー浸食	クラックなどが誘因となって雨滴による浸食が現れはじめた段階。	6	のり面の表土が雨裂に陥没するなど放置していると被害が広がるおそれのあるもの。	7	洞穴状や滝壺状にガリーが進展して家屋の基礎やのり面等の下側に被害を及ぼすような状態。	8
4 滑落・崩壊	部分的な表層すべり、又はのり面上部の小崩壊。	7	表層すべりが進んでえぐり取られたような状態。放置すると拡大するおそれのあるもの、又はのり面中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊で、さらに拡大のおそれがあるもの、又はのり面底部を含む全崩壊。	9
5 のり面保護工の変状(植生工は除く)	例えば、のり枠の間詰め陥没。又はコンクリート吹付工にわずかにテンションクラックが見られるが吹付工のずれは認められない程度。	7	例えば、のり枠の部分的な破損。又はコンクリート吹付工のクラック部分で陥没・ずれが見受けられる。	8	例えば、のり枠の浮上り破壊。又はコンクリート吹付工のラス金網が露出し、コンクリート吹付面にも破損が見受けられる。	9
6 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	3	左に加え、のり面のクラック、又は目地からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下するなど、排水機能が失われている。	7
7 のり面内の水道管等の破裂	破裂して水が流出している。					8
8 湧水、落石・転石	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 → +1点(上の点数に1点加える)					

のり面

自然斜面

のり面・自然斜面被害の判定

手引き - 31

被害の判定値 ※基礎点に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し		8 点	☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1～3 点(当面は防災上問題無し) 中被害： 4～7 点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害： 8～10 点(危険、要避難、立入禁止)
危険度判定		<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無	
所見記入者の意見 ※無被害の場合は記載無し	緊急度	<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小	(人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)
	拡大の見込	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可	(備考：)

複合被害の場合

手引き-5

- 擁壁・宅地地盤、擁壁・のり面等の複合被害がある場合は、(様式-1)と(様式-2)の両方の帳票を用いて判定を行う。
- ただし、(様式-1)と(様式-2)のうち共通する部分(例えば「被災状況図」など)と擁壁の危険度判定については(様式-1)に記入し、のり面の危険度判定については、(様式-2)に記入するものとする。

大規模盛土滑動崩落

宅地地盤全体に被害が及んでいる場合は、地滑りや地盤の側方流動などが考えられる。このような場合は、調査票に被害が分かる代表断面図等記録し、状況に応じて地滑り、地盤工学等の専門家に支援を受けるべく、災害対策本部に報告する。

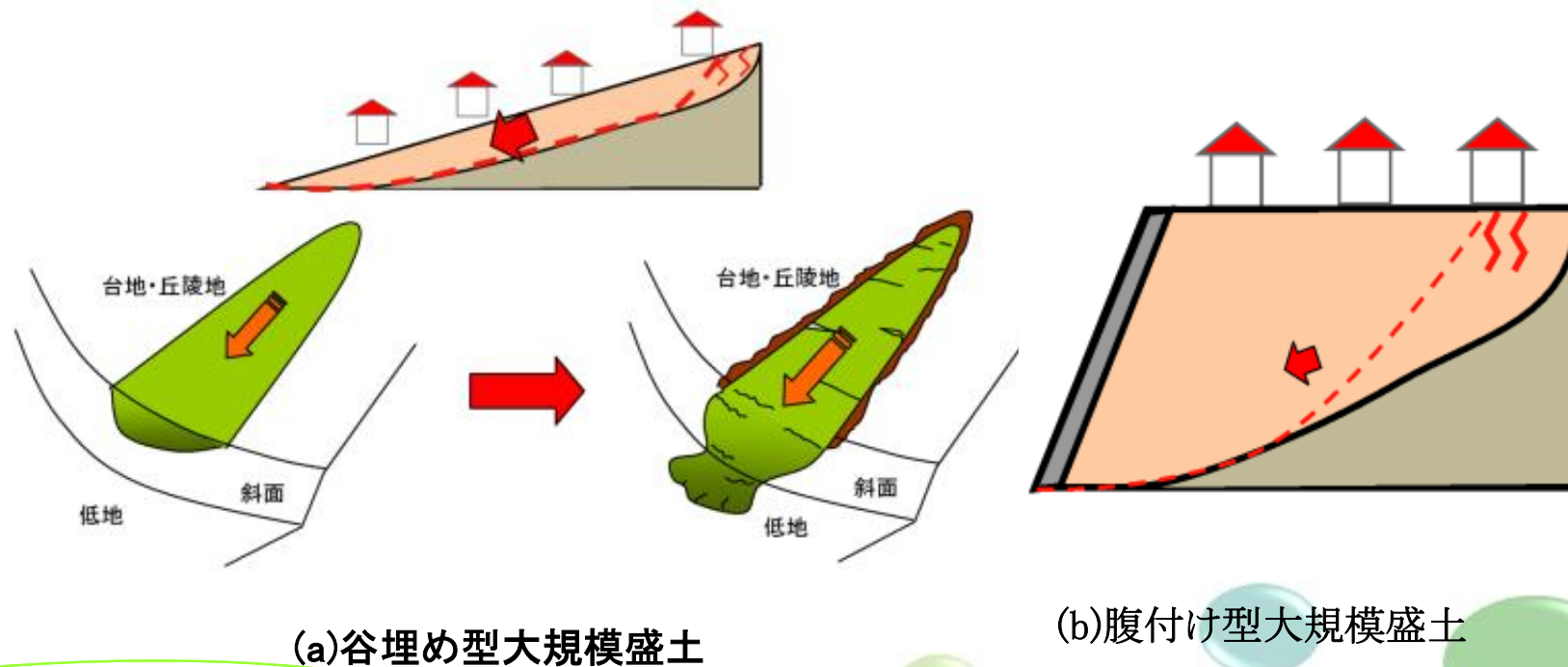


図-1 大規模盛土造成地で発生する滑動崩落

宅地地盤全体の被害



(a)のり尻の隆起の事例



(b)のり肩の亀裂の事例



(c)腹付け盛土の崩壊の事例



(d)液状化による側方流動の事例

Part V: その他



- 判定ステッカー
- その他



H16新潟県中越地震の被災宅地相談窓口

判定活動の一日の流れ

(1) 指定場所(実施本部等)へ集合

(2) ミーティング

(3) 各班毎に現地へ移動

(4) 判定活動

(5) 実施本部へ移動

(6) 判定結果のとりまとめ

(7) 判定調整員へ報告

(8) 翌日の判定活動の確認

(9) 解散

外業

内業

被災写真の撮影要領

表2-2 調査における被災写真撮影要領

判定マ-12

1、被写体に関する記事の写し込み(ホワイトボード等)に書き込み)

■必須 : 災害名称、整理番号、撮影年月日・時間、被災地住所

2、撮影範囲等

一つの被写体について、全景写真、局部写真を各1枚以上

3、撮影に当たっての留意事項

■全景写真 : 被害の始点と終点がわかるように。

局部写真との位置関係がわかるように。

■局部写真 : 目立つ建物、構造物等を入れ撮影箇所がわかるように。

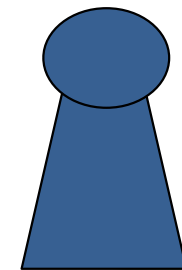
ポール、コンベックス等を利用し、被災対象物の長さ、幅
深さ、移動量等がわかるように。

擁壁などの被災は、破損していない部分を入れて撮影。

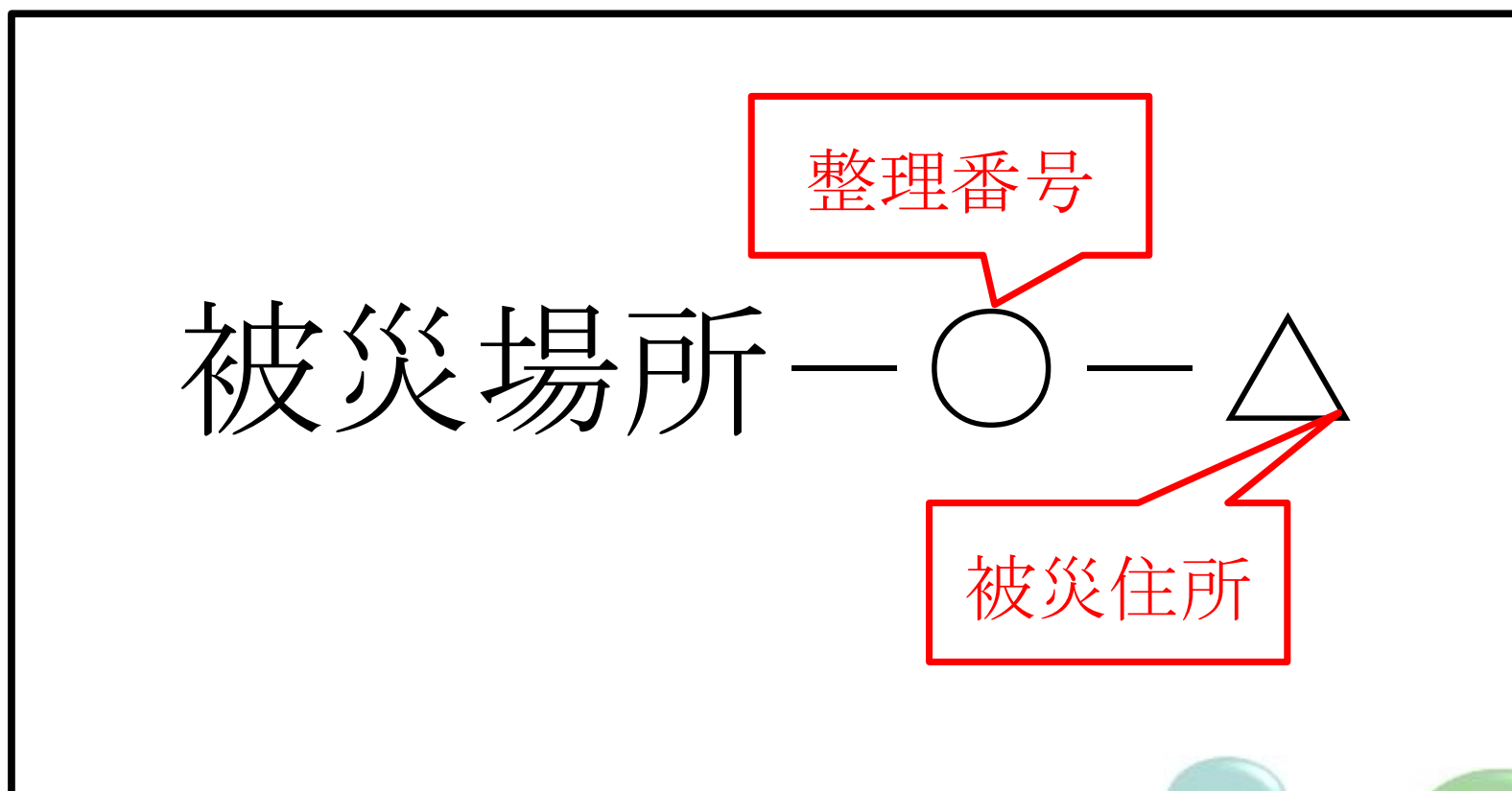
4、写真の整理は、平面図や調査票と対応できるように。

4. 判定活動(役割分担)

役割分担



4. 判定活動(ホワイトボードの記載例)



4.判定活動(写真撮影)



判定結果のステッカー

被災宅地危険度判定結果					
<h2 style="margin: 0;">危険宅地</h2> <h3 style="margin: 0;">UNSAFE</h3>					
<ul style="list-style-type: none"> ◆ この宅地に入るとは危険です ◆ 立ち入る場合や復旧にあたっては専門家に相談して下さい ◆ この判定は二次災害の軽減・防止を目的としています ◆ この判定は宅地に係るもので、建築物の判定ではありません ◆ この判定は「罹災証明」に係る調査ではありません 					
注記：					
調査番号					
判定日時	年	月	日	午前・午後	時現在
(災害対策本部) 電話()					
宅地危険度判定実施本部					

被災宅地危険度判定結果					
<h2 style="margin: 0;">要注意宅地</h2> <h3 style="margin: 0;">LIMITED ENTRY</h3>					
<ul style="list-style-type: none"> ◆ この宅地に入る場合は十分注意して下さい ◆ 応急的に補強する場合は専門家に相談下さい ◆ この判定は二次災害の軽減・防止を目的としています ◆ この判定は宅地に係るもので、建築物の判定ではありません ◆ この判定は「罹災証明」に係る調査ではありません 					
注記：					
調査番号					
判定日時	年	月	日	午前・午後	時現在
(災害対策本部) 電話()					
宅地危険度判定実施本部					

被災宅地危険度判定結果					
<h2 style="margin: 0;">調査済宅地</h2> <h3 style="margin: 0;">INSPECTED</h3>					
<ul style="list-style-type: none"> ◆ この宅地の被災度は小さいと考えられます ◆ この判定は二次災害の軽減・防止を目的としています ◆ この判定は宅地に係るもので、建築物の判定ではありません ◆ この判定は「罹災証明」に係る調査ではありません 					
注記：					
調査番号					
判定日時	年	月	日	午前・午後	時現在
(災害対策本部) 電話()					
宅地危険度判定実施本部					

判定ステッカーによる現地表示例

手引き-10

被災宅地危険度判定結果	
危険宅地 UNSAFE	
◆ この宅地に入るとは危険です	
◆ 立ち入る場合や復旧にあたっては専門家に相談して下さい	
◆ この判定は二次災害の軽減・防止を目的としています	
◆ この判定は宅地に係る判定です・建築物の判定ではありません	
◆ この判定は「罹災証明」に係る調査ではありません	
注記：この宅地は法面が滑って崩壊しそうです。 家の前の庭には大きな亀裂がたくさん入っています。 この宅地に近づかないでください。	
調査番号	
判定日時	令和2年9月1日 午前 午後 10 時現在
(災害対策本部)	電話(〇〇)
〇〇県	宅地危険度判定実施本部 123 - 〇〇〇〇

ステッカーには、以下の内容を簡潔に記入する。

- ① 何が危険であるか
- ② 判定日時
- ③ 宅地危険度判定実施本部の連絡先
- ④ 無被害の場合は、「簡易記録」として記載を省略してもよい。

図-3 危険度判定ステッカーの記入例

判定ステッカーによる表示例



判定ステッカーによる現地表示方法

判定士は、調査票による被災宅地危険度判定結果から被災程度に応じたステッカーで現地表示を行う。ステッカー添付する場所は、その宅地に入りする人、その宅地の周辺の人が目に付きやすい場所とし、玄関先、塀、擁壁、車庫などにガムテープ、針金など貼り付け、風などで飛ばないようにする。

なお、雨が当たりそうな箇所では、ビニールなどで覆うとよい。

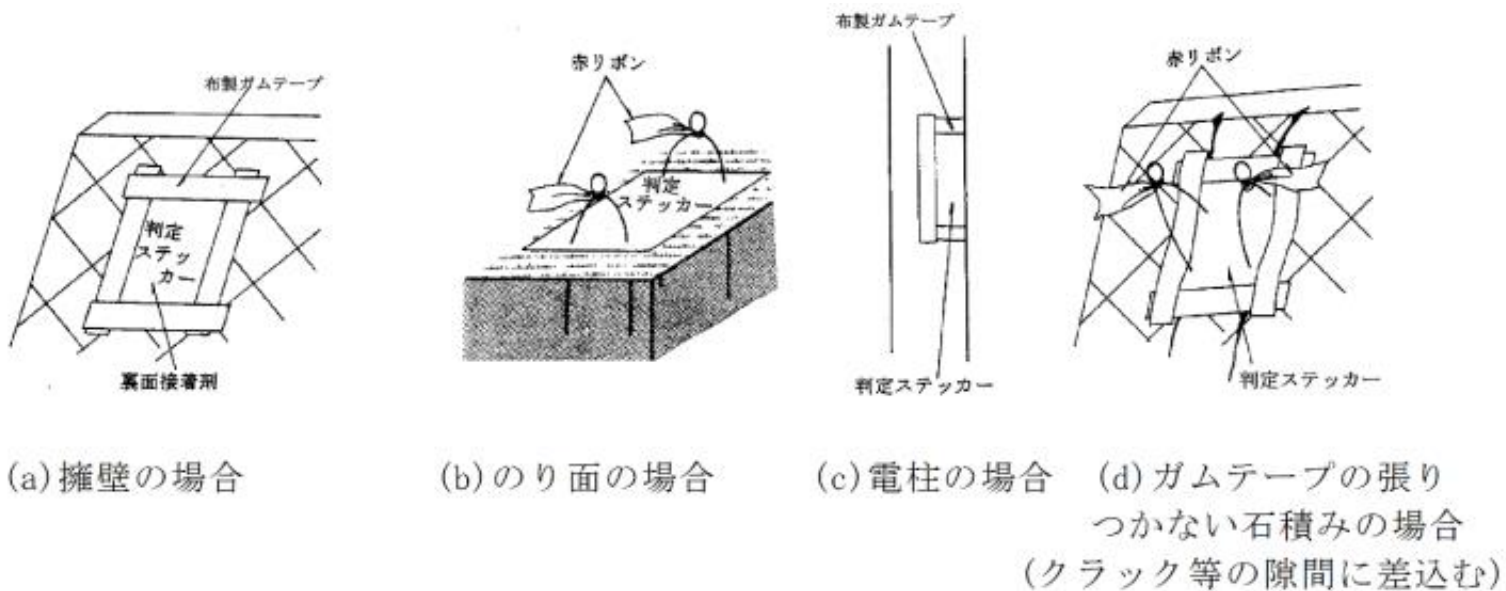


図-4 判定ステッカーによる現地表示方法(例)

6.判定結果のとりまとめ

判定マ-65

- ・判定票のチェック、図面の補足、写真の整理等



7. 判定調整員への報告

- 判定票、写真、メモした被災状況図等により説明
 - ・ 判定結果
 - ・ 被災の状況
 - ・ 周囲の状況
 - ・ 今後予想される危険性(拡大の見込み、緊急度)
 - ・ 応急処置の内容
 - ・ 住民の方への説明状況

判定マ-65



ご静聴ありがとうございました

公益社団法人 全国宅地擁壁技術協会